新京日日新聞
夕刊 七月二十八日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

我が軍偵察―爆撃―掃蕩

目標は廿九軍主力 我が空軍爆撃敢行

今早朝來三回に亘つて

〔北平廿八日發國通〕朝來のわが空軍の爆撃は北平城を遙かに距たる南苑および西苑に集結せる卅八師、卅七師の廿九軍主力部隊を目標としてをるものゝ如くである

〔北平廿八日發國通至急報〕夜來の雨もやみ、廿八日午前五時四十分我飛行機○機は北平南方及び西方城外相當距離の地點に大爆撃を加へ、轟音天地を搖がした、これに引續き五時五十分、六時の二回に亘つてわが空軍○機は見事な編隊ぶりをみせて飛來、南苑とおぼしき方面に爆撃を加へてゐる

卅七師を包圍攻撃

〔天津廿八日發國通至急報〕支那駐屯軍午前九時半發表＝酒井部隊は北平北方二十キロ沙河鎭にある三十七師の馮治安部隊を包圍攻撃中にして目下激戰展開中なり

南苑方面の爆撃終る

〔北平廿八日發國通〕南苑方面の爆撃は七時廿分頃一先づ終つた模樣

北苑を偵察中

〔北平廿八日發國通〕北苑では陸元武の一ケ旅が居るがわが空軍は七時廿五分其上空を旋回偵察中である

皇軍進撃 南苑方面で激戰

〔北平廿八日發國通至急報〕北平ホテル屋上から望めば午前六時半頃遙か南方南苑一帶は爆煙天に冲し殷々たる砲聲は物凄い、わが軍は南苑の第三十七師に對して進撃中で、相當の激戰が展開されてゐるものと思はれる

和平解決の万策つき 膺懲の師を進む

＝支那駐屯軍中外に聲明＝

〔天津廿八日發國通至急報〕支那駐屯軍は廿八日午前零時左の如き重大聲明を中外に發表した

▲聲　明

七月七日夜來蘆溝橋附近において支那側の不法射撃に端を發したる日支兩軍の紛爭事件に關し、日本軍はあくまで事件不擴大の方針を堅持し、和平解決に萬全の努力を致したるは衆知のところなり、しかるに支那側は不信不法の行爲を反復し、一旦我が要求を承認したるのちと言へども何等誠意の認むべきものなし、しかも通信、交通を妨害し計畫的挑戰數度に出で、殊に廿五日夜は軍用電線修理のため郎坊に赴きたる部隊に對し廿六日夕は北平廣安門附近に於て我が居留民保護に向へる部隊に對し欺瞞手段を講じ不法の攻撃を敢へてせるが如きは抗日侮日至らざるなししかのみならず梅津・何應欽協定を蹂躙して中央軍を北上せしめ着々戰備を進める等暴戻言語に絶するものあり、斯くて今や治安全く紊れわが居留民の生命財産は危殆に瀕するに至れり、北支治安の維持はもとより日滿兩國の重大關心事たり、事玆に至りては和平解決の萬策つきて膺懲の師を進むるほかなく眞に遺憾とするところなり、然りと雖も日本軍の敵とするところは抗日挑戰の行爲を敢へてせる支那軍にして華北一億の民衆にあらず、軍は速かに治安を恢復して民衆の福祉を增進せんことを期するものなり、北平城內においては支那側が求めて混亂を惹起し戰禍を誘發せざる限り武力を行使するが如きことなし、また列國の權益を尊重しその居留民の生命財産の安全を期するは論をまたざるところにして況んや領土的に北支を占領せんとするが如き意圖は斷じてこれを有せざるものなり

右聲明す

安民布告を發す

【天津二十八日發國通至急報】支那駐屯軍は二十八日午前五時頃より左の如き安民佈告を平津兩市及び各主要地點に貼出すと共に六時頃より飛行機で撒布した

△大　意

日本軍佈告第一號

大日本軍司令官香月は玆に鄰軍に中華各階民衆に諭告す

大日本帝國の使命は夙に東亜和平と中華民衆の福祉增進を確立し、兩國唇齒相倚り共享慶福の弘願を實現せんとするものにして他意なし、然るに中國軍隊は本軍に對し暴慢非理逆施倒行致さゞるなく、本軍司令官は東亜大局ならびに華北の安寧のため不擴大方針を堅持して隱忍自重、前後處置に努めたるが華軍遂に悟るところなく挑戰し來れり、この種華軍の行動は大日本帝國の尊嚴を侮辱するのみならず、東亜の和平を危殆に陷れるほか萬劫不復の慘禍を釀す、わが軍は上天旨に副ひ下民意に應じてこゝにかくの如き不仁不義、頑妄兇暴の徒に對して膺懲を加へることに決せり、しかしながら我に對し不敵對の一般民衆は終始我等の親友にして本軍はこの順良なる民衆等に對しては何等心配させざるのみならず、必ず法を設けて保障し永久にその福利を圖るものなり、各階民衆は冷靜に控へ本軍の眞行を諒解して擾亂を起すことなく各自生業にいそしみ樂土の出現を待望せよ、若し逆謀不軌の徒を助けるものあらば嚴重に懲罰處分すべし

こゝに佈告す

昭和十二年七月廿八日

大日本軍司令官　香月清司

なほ右の佈告のほか蘆溝橋事件發生以來の經緯、中央共産黨の惡逆なる行爲を指摘せるもの等五種類が撒布された

高木部隊行宮占據

〔天津廿八日發國通〕支那駐屯軍司令部廿八日午前五時發表

一、川岸部隊の高木部隊は廿七日午後三時頃より行宮（南苑南方五キロ）の敵を攻撃し砲兵の適切なる協力のもとに頑强なる敵の抵抗を撃破し、午後七時十五分これを占據し、引續き內部の掃蕩を實施せり、敵の損害は甚大にして無慮五百に達した

二、廿八日午前三時わが專用電線は支那軍のため全部切斷されたり

三、天津地方雲低く暑氣甚しきも、廿八日午前四時四十分頃わが軍用機は曉雲を衝いて○○方面に出動せり

支那軍の射撃に應射 空陸大激戰展開

石友三部隊も抗日戰に參加か

【北平廿八日發國通】我が空軍の爆撃目標が城外の支那軍にあり、北平城內の爆撃でない事を知り市民は何れも安心し極めて平靜である、交民巷よりの目測によれば、我が爆撃編成隊○○機は午前六時廿分頃安定門北方一キロの黄寺とおぼしき地點の上空にさしかゝるや突如地上より高射機關銃の射撃をうけたとみる間に機首を一轉し急轉降下しつゝ射地射撃をもつてこれに應戰する壯烈なる空陸激戰を展開した、同地には石友三麾下の保安隊一ヶ旅とさらに附近の清華鎭にも一ヶ旅の保安隊が駐屯してをり、石友三の部隊も抗日戰の渦中にとびこんだのではないかとみられる

「列國の權益はあくまで尊重」

＝今井武官發表＝

【北平廿八日發國通】午前六時半今井武官は談話の形式で左の如く發表した

蘆溝橋事件以來支那軍は相ついで度重る暴戻不信行爲を繰返したるもわが軍は事件不擴大を方針として隱忍自重忍ぶべからざるを忍んで彼等の反省を促し和平解決を期した、然るに彼等は何等の誠意を示さず事件遷延をはかれるのみならず郎坊、殊に廣安門等欺瞞行爲を敢てし、平津の治安紊れて在留邦人の生命財産危殆に直面し、わが方は玆に斷乎膺懲の擧にいづるに至れり、然れどもわが軍の敵は暴戻不遜天人ともに許し難き支那軍で、もとより人民に非ず、從つて北平の城內は支那軍が求めて戰禍を誘發せざる限りわが軍は敢へて武力を行使することとなし又列國の權益を尊重し、その居留民の生命財産の安全を期するはもとより當然にして言を要せず、殊に北支を領土的に占據するが如き意向はこれを有せず

加藤書記官回答

【北平廿八日發國通】加藤大使館書記官は廿八日午前七時懇望により秦德純氏とその自邸で會見したが、同會見で秦德純氏は加藤書記官に對し

自分としても出來れば戰ひを避けたい、しかし四圍の情勢はこれを許さない、貴下にこの際妙案なきや

と質した、加藤書記官はこれに對し「なにもない」と答へ悲痛なる會見を終つた、なほ加藤書記官は昨夜の市內情況につき左の如く語つた

昨夜公使館區域外の北平市內を通つた日本人は自分一人と思ふ、街上には人一人通らず深夜の靜寂を破るものは廿九軍兵士が塹壕を築く音と土嚢を積み重ねる動きのみだつた、モリソン・ストリート入口には塹壕が築かれてゐなかつた、自分は雨の中を歩いて歸つたが兎に角こんな緊迫した氣持を味ふことは後にも先にもこれが最初だらう

その日

□その不法と暴戻とを一掃すべきわが膺懲の師、決然として北支の野を進む

□曉の爆撃の下、震へあがる彼の首腦部であり、慌て逃げる抗日の徒であつたらう

□東京で、そして現地で、繰り返しての聲明に親切さが溢れてゐる

□不詳事の根因一掃へ、このひたすらな切望の建設的意味を知るべきである

□異色あるものも混へ、銃後の聲援日々に熾く、たかまる關心緊張の指標！

記事輻輳に付き『白い天使』休載

したゝる鮮血で
"天皇陛下萬歳"と書き染む
田村中尉名譽の戰死

【通州廿八日發國通】通州南門外の激戰で名譽の戰死をとげた田村房夫中尉は、若武者内田少尉と共に敵陣に突撃、不幸にも敵彈の破片に顎を撃碎かれ鮮血に染まつて陣中に昏倒し戰友に護られて後送されたが、途中戰友の「何か言ひ殘すことはないか」との言葉に聲が出ず、下顎部傷口から淋漓としたゝる鮮血で擔架に「天皇陛下萬歳」と書き染め意識明瞭のまゝ出血甚しく息を引きとつた、又重傷した南少尉は「傷は淺い、明日から前線に行く」とはち切れそうな元氣だ

若武者内田少尉
名譽の戰死

【通州廿八日發國通】廿七日の南門外の戰鬪で名譽の戰死を遂げた内田幸榮少尉は最近任官したばかりの若武者、戰鬪開始以來第一線にたつて敵前廿米近くまで突進、最後の突撃で敵陣に躍り込み頭から足まで十數發の敵彈を受けたが尚もひるまず奮戰兵營に輸送されながらも絶えず第一線に出せと叫び續け、最後に天皇陛下萬歳を絶叫して悲壯な戰死を遂げた

本邦在留六萬の支那人
何れもその業に安居

【東京國通】その筋の調査によれば、本邦在留の中華民國人は内地及び植民地を合せて現在六萬一千八百二十三名であつてこの中内地にゐるものは二萬七千九十名、朝鮮に一萬二千五百十名、臺灣に二萬二千九名、樺太に百八十五名、南洋廳に卅一名である、北支事變突發後内務省を始め各植民地監督官廳では直ちに各關係當局に對し、これ等在留中華民國人の生命財産を充分保護し警察事故の發生を未然に防止するに努むる樣訓令したので、該當局に於ては右の訓令の主旨に基いて適切なる保護取締をなしつゝあるので事變發生以來今日迄何等警察事故の發生を見ず本邦在留の中華民國人は何れも安心してそれぞれ業務に從事してゐる

卅一日から三日間
全滿大防空演習
演習目的及び指導要項發表
嘗てない大掛りなもの

いよいよ來る卅一日午前九時より三日間全滿一齊に大防空演習が行はれることゝなつた今回の防空演習は滿洲は勿論日本内地に於てもかつて行はれた事のない大掛りのもので滿洲の隅々にまで一齊に實施され、あらゆる官民各機關總動員の下に行はれる、その成果については一般民衆が徹底的に防空に對する自覺と各指導機關に絶對的服從を行はねば萬全の成果を期することは出來ぬが、この三日間に亘る演習の要項は左の如きものである

一、演習目的

防空部隊を訓練すると共に官公衙團體及び一般官民を實踐的に訓練し、且つ防空に關する諸施設を完備するにあるが從來の防空演習と最も異る點は局部的でなく全滿一齊に行はれ、各機關の綜合機能を發揮せしめる點及び平時に於る準備訓練の成果をその儘直ちに戰時の成果に轉化せしめる大特色を有してゐる、從つて平時の諸準備訓練が完全に行はれてゐたならば戰時おける空襲は敢へて恐れるに足らないが、然しこの訓練の對象は非常に廣汎なものであるからあらゆる機關及び一般官民がことごとく演習に參加し、一元一體の如くになつて迅速確實に活動を行はねば本目的の達成は困難である、故に軍官民各位は既に實施された準備防空演習の體驗に鑑み不備の點を完成して本演習に臨み、國土防衛上些かの不安ないやうに努力すべきである

二、演習指導要項

1、總統監部は想定及び全滿を通ずる狀況を發表し假設敵機を運用して空襲の狀況を示す、尚必要に應じて演習地域に對し告諭、注意等を發表す

2、右の他各地統監部は地區内指導のため總統監部の定むる想定及び狀況を補足適時に告諭、注意を發表す

3、直接防衛に關する諸機關は各統監の定むるところに基き地上の狀況を現示し指導に當る

4、演習實施諸機關は統監部の運用する假設敵機の行動に基き防空諸動作を實施するほか、關係諸機關の地上に明示する狀況により各局部毎に夫々これに關する動作を實施す

5、天候その他の關係上より演習を延期することあり、この場合には八月三日午前九時まで演習を延期することあり、この場合には八月一日夜半までに總統監部よりその旨發令せらる

6、七月卅日正午全滿一齊に想定を發表し七月三十一日午前九時別命なく演習を開始す

7、演習の間統監部より示すべき狀況、告諭、注意は時々刻々ラヂオにより放送す尚演習間は演藝放送等を取り止むる筈

市民へ佈告

來る三十一日から四日間擧行される全滿防空演習に完璧を期するため特別市公署では二十八日徐市長の名を以て一般市民に對し左の佈告を發表した

佈告

來る七月三十一日より七月三日迄の豫定を以て全滿防空本演習を實施せられんとするに當り一般市民は過般の準備演習の成績に鑑み特に左の諸事項に注意し此の機會に充分なる愛國愛市の熱誠を發揮し本演習の優秀なる成果を收めると共に防空に對する國都市民たるの面目を確保するの決意を以て各自必然の責任に屬する分の實行は勿論近隣相弼け相誡めて家庭防護諸般の施設並に防護行動の適確を期し斷じて非違の廉に依り處斷せらるゝが如きことある可からず右佈告す

記

一、對外情勢の緊迫に依り國都の防護諸施設の完備と市民の防護實施の熟練とは焦眉の急務なり

二、都市防空防護の完璧は各家庭防空防護の完備により我が國都の防空防護の責は一に全市民各自の双肩に在り故に各自は其の責任の有る處を自覺し徒に防護團其の他の援助を俟つこと無く各自の認識に基き完備せる施設と積極的行動をなすべし

三、今回の演習の重點は燈火管制に在り、從つて各自は常に「一燈洩れて國家危し」の教訓を念頭に置き其の實施に當りては一人たりとも寸毫の誤り有る可からず、依つて燈火管制の適確なる施設實施に當然之を強制せらるるものにして其の不履行並に演習目的に反する行爲ある者は假借なく當局より處罰せらる

四、防毒防火は家庭防護中の主點なり、然りと雖も準備あれば毫も怖るるに足らず

五、防毒面は防護上の必携具にして此の機會に於て少くも一家庭に一個の防毒面を整備され度し

六、演習中空襲の際に瓦斯彈の投下を受けたる場合は直に窓及出入口を閉鎖し瓦斯の屋内侵入を防止すべし此の場合屋内の作業は中止せざる樣注意すべし

七、牌長は自己の所管する各家長を叮嚀懇切に指導し且つ其の實施を嚴に監視し其の牌に對し家庭に於ける家長たるの責を負ひ亦各家長は牌長の指示を遵守し牌内の各家長相助け牌長を中心として各牌の防空防護の完璧を期すべし

鐵道防空本部
準備演習
各班夫々活躍

鐵道防衛の特種使命を帶びてゐる新京鐵道防空本部では本演習を目睫に控へて二十八日午前十一時三十分に不意に次の如き情況が救護、救出、消毒運搬、消火、修理各班に降された、即ち

敵機が投下した持久性瓦斯は新京驛第二ホームに命中し、旅客には相當被害がある見込み

右の傳達をうけた各班は全く不意打ちで防毒マスク、擔架消毒劑、鐵道修理器具等各自擔當の器具を持ち出し第二ホームに馳せつけ、まづガス斥候は被害區域を確め消毒班は消毒に努めその他患者運搬鐵道修理各班はそれぞれ部署について活動をつゞけ同四十五分演習を解き、續いて稻川防空部長に人員報告があり、各班毎に專門的な試問が試みられて正午解散した

白菊プール
卅日開場

プール修繕のため休場してゐた白菊町滿鐵白菊プールは三十日午前十時から開場する

鐵北の拳銃强盜
超スピード就縛
新京署に凱歌揚る

朝刊既報＝二十七日午後十時四十分頃鐵道北軍用路海蓮物雜貨商田中洋行こと田中儀四郎（二七）方に侵入現金五十七圓入ロザシ財布を强奪逃走したピストル强盜事件は國都警務機關全機能を擧げて時を移さず水も洩らさぬ捜査網を張り不眠不休犯人嚴探中であつたが、二十八日午前六時三十分三笠町三丁目一四地附近

路上

にて張込み中の新京署谷本、鄭兩刑事により犯行後七時間の超スピードを以て逮捕された、犯人は乳臭い半島人青年本籍朝鮮慶尚北道義城郡龜川面長局洞二六、現住所軍用路李恩公屯四道街二號徐洪範（一七）で除は前科一犯の不良青年として常に當局の監視下にあつた人物であつたが、かねて北滿行を希望してゐたもので旅費調達のために强盜に侵入し精巧なブローニング型の玩具の拳銃をつきつけて金錢を强奪したものであつた、犯行後急檢に接した新京署員は現場を檢證被害者の語る着衣人相等嚴密なる調査の結果六感にピーンと來た除の寫眞を被害者に示した、ところ同一人であるとの被害者の言によりこゝに除は指名犯人として捜査線上に浮び上つたものであつたが

不敵

にも逃走後三笠町朝鮮料理店恩君館に馴染を重ねてゐた酌婦玉子のもとに一夜を明し北滿に高飛びの前一應歸宅すべく玉子をつれて早朝前記路上に差しかつたところを惡運つきて逮捕されたものである、新京署に於ては近來にない超スピードの鮮やかな捕物陣に廿八日午前中司法室に於て勝栗にビールを以て乾盃を擧げた

（寫眞は犯人）

敷島高女の
プール開き
大浦校長クロールの泳ぎ初め

乙女たちが一日千秋で竣工を待つてゐた敷島高等女學校のプールもこの程見事に出來上り、廿八日午前九時から目出たくプール開きが擧行された

祭壇

は碧水漲るプールの北岸に設けられ大浦校長以下各教職員、花井父兄會長、四戸、早川各父兄會幹事以下二十餘名の父兄會員、施工福井高梨組員、六百餘の在京生徒一同はスタンドを埋めて一同着席植村神官の齋司で修祓、獻饌、降神祝詞奏上、昇神、撤饌の諸式は型の如く行はれ、大浦校長から經過報告をかねて挨拶、謝辭を述べ、續いて花井父兄會長の挨拶あつて式を終り、次いで大浦校長の鮮かなクロールで泳ぎ初めが行はれ續いて青木教頭、森下、堺田、三村以下各教諭の模範泳法、それについいて中村、關その他選手生徒の自由型、平泳、クロール等の模範水泳、一般稽古が行はれ滯りなく十一時式を終了した、なほ同プールは前校長江部氏を始め父兄會卒業生一同が六年前から繼續事業として工事費の捻出に苦心し漸くさる六月起工、設計は滿鐵、施工は福井高梨組の手にかゝり晝夜兼行

同組

の犧牲的奉仕によつてなり、總工費一萬七千三百圓プールの長さ二十五メートル、幅十六メートル、深さは一メートル五十乃至一メートルの全部タイル數で學校プールとしては全滿第二位のものである

本社寄託の獻金
其の後も續々
忌明香奠返しを持參

國都市民銃後の熱誠を傳へる本社扱ひの北支事變恤兵獻金は相次ぎ軍當局に非常に感謝されてゐるが、二十八日午前中には次の通り相踵いで獻金申込があつた

▲五十三圓七十錢　新京日滿理髪業營業組合員はさきに擧行された東京大相撲滿洲本場所新京大場所の入場券前賣を委託され、その結果前記金額を手數料として交附されたが、時節柄これを私用に供するをやめ、事變獻金にそつくり充當するといふ美擧になつたもので、代表神戸軒福永正司氏本社に出頭依頼された

▲百圓　協和會大德公司分會

趣意書

拜啓貴社愈々御隆昌之段奉賀候、陳者現下北支の情勢險惡を告ぐる折柄昨今の炎天下に活躍の第一線將兵を多少共慰むる意味に於て甚だ零細には候得共弊分會全員の醵出致候百圓也御委託申上候間御繁忙中洵に恐入候得共關係當局へ恤兵金として獻納方御取次相煩度願上候　敬具

▲五十圓　特別市慈光路新都病院長饒村佑一氏は令孃の忌明に際し香奠返へしに代へ以上恤兵獻金に充當されることゝなつた

興京縣事件の戰死者慰靈祭

過般奉天省興京縣に於ける討匪戰で名譽の戰死を遂げた布施部隊

故陸軍歩兵中佐　岡田茂
同　少佐　坂本東洋
同　歩兵准尉　飯田時造
同　軍曹　齊藤安治郎
同　上等兵　毛利龍三
同　三國友治郎
同　菅原政雄

の合同慰靈祭は廿九日午後四時より四平街布施部隊に於て擧行されることになつた

新京市場會社
廿周年自祝

新京市場株式會社は大正六年の設立にかゝり爾來幾多の變遷に遭ひ乍ら順調の發達を辿り殊に滿洲建國、新京奠都以來めざましき發展をなしつゝあるが今年は恰も創業二十周年に相當するので取締役社長高田精作氏の名により關係各所に記念品として鑄鐵製鶴龜象嵌の花瓶を贈り自祝の意を表した

腐敗肉を販賣
營業停止

大經路警察署では傳染病流行期に入り市民の保健衛生確保の意味で二十六日管内生獸肉販賣業者につき販賣肉の一齊檢査を實施した結果、永春路市場内營業者馬春華、孟廣好（豚肉）及び散歩管田德盛（牛肉）は何れも寒心に堪へぬ腐敗肉を販賣してゐることが發見され共に科料十圓、營業停止十日間の處罰に附された

人事往來

着京

▲長井九郎左衞門氏（會社員）二十七日來京ヤマトホテル
▲島岡延平氏（同）同
▲田邊敏行氏（同）同
▲神守源一郎氏（滿鐵庶務課長）同
▲石崎到氏（滿鐵）同
▲松本宏一郎氏（三和鑛業）同國都ホテル
▲川畑篤清氏（鑛業）同
▲牧潤氏（營口專賣署）同
▲糸山德次郎氏（三井三池製造所）同
▲岡本健一氏（商業）同
▲重松信弘氏（教員）同
▲北林惣吉氏（ハルビンセメント）同
▲今誠説次氏（特産中央會）同
▲渡邊義一氏（電報通信社長）同
▲宮崎吉利氏（三友商會）同
▲西原寛直氏（イリス商會）同
▲村椿順氏（滿蒙毛織）同
▲清瀬行夫氏（官吏）同國際ホテル
▲田本辰次郎氏（西松組）同
▲江口明氏（官吏）同
▲原田九市氏（同）同
▲飯島謹治氏（大東公司天津支店長）同名古屋ホテル
▲川勝作二氏（ビール會社）同
▲山本開作氏（會社員）同
▲路次清氏（同）同
▲岡野岩三氏（同）同富士屋旅館
▲福島正種氏（神職）同
▲黑瀬一晴氏（官吏）同滿蒙ホテル
▲三吉瀧雄氏（滿鐵）同蓬萊
▲青木重敏氏（同）同
▲八本富平氏（同）同
▲荒木馨氏（同）同
▲登張凱實氏（同）同
▲宮副義智氏（三和ゴム）同
▲鎌田研兒氏（東洋クロード）同
▲篠康氏（奉天省長）二十七日來京
▲柴崎白尾氏（新京總領事代理）同公主嶺から歸京

出發

▲矢中快輔氏　二十七日發奉天へ
▲齋藤勘七氏　同
▲倉橋泰亥氏　同
▲新井重巳氏　同
▲安部博久吉氏　同
▲松藤久吉氏　同
▲小杉勝次郎氏　同
▲三浦繁太郎氏　同
▲加納芳三郎氏　同
▲井水豐氏　同
▲永野民次郎氏　同大連へ
▲和田逸郎氏　同
▲山田哲正氏　同
▲佐藤爵氏　同ハルビンへ
▲大久保佛太郎氏　同
▲左右田實氏　同
▲村岡博氏　同
▲植村秀一氏　同
▲瀧原勝郎氏　同
▲清水淳一郎氏　同
▲立山巖介氏　同
▲剛崎虎雄氏　同
▲下村信貞氏　同
▲早實喜太郎氏　同吉林へ
▲清水三郎氏　同營口へ
▲北田榮太郎氏　同安東へ
▲久富佃三氏　同五常へ
▲渡邊伊勢之助氏　同撫順へ
▲片桐敏之氏　同延吉へ
▲山本庄吉氏　同
▲猪田利三郎氏　同ハルビンへ
▲佐藤直氏　同
▲大久保孝夫氏　同
▲金子武一氏　同大連へ
▲大野久治氏　同吉林へ
▲板本植氏　同大連へ
▲佐藤申松氏　同ハイラルへ
▲小野淡路氏　同奉天へ

いよいよあす
全滿記者大會
日滿軍人會館で開催

文章報國を念願とする全滿新聞通信記者は北支事變の愈々重大化するに鑑み、二十九日午前十時から日滿軍人會館に全滿記者大會を開き、國策支持の態度を中外に闡明することゝなつた、當日は定刻開會に次で座長を推擧し宣言決議の後、時局講演を行ひ、終つて忠靈塔に參拜、植田關東軍司令官、東條參謀長、今村副長、張國務總理、星野總務長官等日滿要路を訪問、決議文を手交し感謝又は激勵の言葉を述べることゝなつてゐる

あす（廿九日）

▲全滿記者大會、午前十時、軍人會館

今晩の主なる演藝放送

▲八・〇〇ピアノと管絃樂（東京）甲斐美和子外▲八・三〇落語「意地くらべ」（東京）三笑亭可樂▲八・五〇義太夫「二葉楠」（大阪）竹本叶太夫外

御會葬御禮

拜啓去る二十四日四女昌子儀逝去の節は生後七ヶ月幼兒の故を以て御通知御遠慮申上候向も有之候處御弔問且つ御鄭重なる御供物を賜り殊に廿六日太子堂に於ける告別式の際は近年未曾有の炎暑にも不拘御會葬を辱ふし御弔詞を賜り誠に感謝の至りて不堪候乍略儀以紙上厚く御禮申上候

尚參上御返禮可申上の處時節非常時の折柄寸志國防獻金仕り御禮に代へ度存候間此段御諒承願上候敬具

昭和十二年七月廿七日　新京慈光路
新都病院
父　饒村佑一
親戚一同

二大作併映 けふからの帝都キネマ

帝都キネマ廿二日よりの番組は左の如くコロムビア、メトロ二大作品の併映に短篇を加へた編成である

▽コロムビア「失はれた地平線」コロムビア二百萬弗作品として滿二ケ年の製作日數を要したもの、英文壇の巨匠ジエームス・ヒルトン原作小説に基いてロバート・リスキン脚色、フランク・キヤプラが監督に當つた、主演者はロナルド・コールマンで、マーゴ、ジエン・ワイヤット、イサベル・ジエユル、トーマス・ミツチエル助演、邪惡と頽廢、そして惡徳に掩はれた都會文化を逃れて理想の天地を求めて歩む人達の姿をとほして痛烈な社會諷刺と正義が語られる、「オペラハツト」で微溫的ながら社會的正義感を示したこのチームが、扨てどの程度の進展をみせてゐるか、この大人のお伽噺確かに期待ものである

▽メトロ「結婚ワーデター」ウイリアム・ボウエルとスペンサー・トレツシーの新聞記者と編輯長、これに絡つて派手な戀の達引きを演ずるのがマーナ・ロイとジーン・ハーロー、これだけでこの映畫への期待は言ひ盡きる、ジヤツク・コンウエイの監督作品である

電々映畫「輝く電報」撮影着々進捗

電々會社がPCLに依囑して技術家、女優諸氏の來滿を請ひ目下製作中の宣傳映畫「輝く電報」（假題）は着々進捗、實寫部門は二十六日まで四日間に亘る京圖線沿路河に於けるロケーションをもつて終了したので、いよく劇部門に入ることゝなり、二十七日午後三時から記念公會堂地下室利川のセツトで滿洲國人エキストラを總動員する撮影に取りかゝつた、完成は九月初旬の豫定

新興關西八月の封切番組決定

本シーズンに大作「南風薩摩歌」「女性の勝鬪」を封切、斷然堂々たる成績を收めた新興關西では、この程八月切番組が左の如く決定された

▽第一週「浮婚記」細田民樹原作、山路ふみ子、日下部章主演（前篇、比芙美の巻）（後篇、眞砂の巻）同時公開、「鞍馬天狗千兩小判」大佛次郎原作、嵐寛壽郎、光岡龍三郎主演

▽第二週「神變稲妻」上島量原作、大友柳太郎、森靜子、淺香新八郎主演、「乙女十九」コロムビア流行歌より毛利峯子、植村謙二郎、築地まゆみ主演

▽第三週「祐天吉松」八尋不二原作、市川右太衛門、松平龍子主演「人生の初旅」島津保次郎原作監督、大内弘第一回主演

▽第四週「鬼傑白頭巾」民門敏夫原作、大谷日出夫、尾上榮五郎、高山廣子、甲斐世津子主演、「强者の戀」中野實原作、毛利峯子、平井岐代子、河津清三郎主演

▽第五週「煙る故郷」鄕田原作、高野由美、清水將夫、香取千代子主演、「女賊と捕手」三室田寛二原作、市川男女之助、尾上榮五郎、鈴木澄子、伴淳三郎主演

▽神秘な男△ 松竹大船、「母の夢」で好調なところを見せた佐々木康の監督作品、吉屋信子原作、齋藤良輔のシナリオを得てものせる復讐劇、僅かな借金のために父と母とを自滅の道に陷れられた青年が、嵐の夜自動車を疾驅して仇敵の一人娘と相愛の仲にしてしまつた、年をして仇敵の一人を滅ぼすが、皮肉な運命はこの青年を疾驅して仇敵の一人娘と相愛の仲にしてしまつた、上原謙、三宅邦子主演の他に大山健二、河村黎吉、出雲八重子、坂本武、西村青兒、水野浩、大塚君代等助演、長春座廿九日封切

柔拳鬪對抗國際大試合
日時 七月廿八日午後七時半
場所 滿鐵西廣場倶樂部
讀者優待券
本券持参者に限り入場料一圓のところを半額五十錢に割引
新京日日新聞社

さぼてん

ミス東洋の斷髪美人かほるサンがお腹が痛むとしよげこんでゐた、理由は喰ひ過ぎにあらず、彼女眞夜中、皆んな寢靜つた部屋の電燈の下で大事なお臍の糞を丹念に剔出したからだと言ふ▼こゝの文子さん、彼女にいくたりの彼氏ありやと聞けば「通つて來るお客は山ほどあるがこれはと思ふ男はないもんね」と熱いホールで涼しく囁いたが、ほんとかいね……

雑音

帝都キネマけふから二大作品の併映、持前の強氣丸出しの編成で、この桁外れなところ觀客には甚だ有難い幸せと言ふべく、洋畫屋さんはそれ以上に喜んでゐるに相違ない、ウンと入ります様にお願ひしときます▼豐劇は「名畫コレクション」に次いであすから「防空强調週間」、ものは「低空爆撃」「惡魔の空襲」「空の殺人光線」の三本、作品としての値打はとも角、時宜に適した好企劃である▼星見義郎の來演は八月上旬と決定したらしい「名畫スーヴニール」と銘打つて懐しの名調子が期待される

木曜 丁巳 先負 開 斗宿

●一白の人 一身の安危に關る日親睦を旨として可なり 辰と酉と丑が吉
●二黒の人 勝氣に任せ虚勢を張りて損害を蒙る日なり 乙と丙と丁が吉
●三碧の人 欝結せる氣も解けて勇氣次第に奮ひ起つ日 甲と辛と丑が吉
●四緑の人 實力相應の進展を來たす日病厄盗難等注意 乙と辛と丑が吉
●五黄の人 障碍に阻止せられて志望の滿足を期し難し 乙と丁と癸が吉
●六白の人 順航を續けて船舶無事に港に入るが如き日 乙と丁と未が吉
●七赤の人 小利なりとも實收に甘んじ定業を勵むべし 未と申と癸が吉
●八白の人 苦境に伸吟し氣を焦りて益身動きならぬ日 丙と壬と癸が吉
●九紫の人 善しと思ひたる事に手を出して後悔する日 甲と卯と乙が吉

農事合作社に關する 産業部案決定す

現存農業機構との摩擦避ける

産業部ではさきに決定せる農事合作社設立要綱案に基き、大體新穀出廻り期前に諸般の準備を完了すべく、すでに合作社設置豫定縣を決定し、又合作社陣容整備については別項如く理事、技術員、檢査員の養成を終つたが、さらに合作社機能の具體的方針については極力現存農業機構との摩擦を避けるため民間當業者との間に催されたる懇談會の結果に基き、連日會議を開いて之が全面的機能決定を急ぎつゝあつたが、このほど産業部案として一應の成案を得たので近く關係事項につき經濟部との間に折衝を開始することになり、こゝに農事合作社諸般の設立準備は一段階を告げ、いよいよ建設實行の第二の段階の邁進することになつた

いてそれぞれ養成中であつたが、このほど講習課程を終了したので、去る廿六日軍人會館において修業式を擧行したが、これらの合作社職員はいよいよ近く任地に赴任することになつてをり、かくて農事合作社の陣容は完全に整備することになつた

項の如く大體の成案を得、近く經濟部と本格的折衝を開始することになり、こゝに合作社設立に關する諸般の準備は政策、人事ともに整備を完了しいよいよ實行段階に到達したので、産業部では農事合作社に關する中央の政策方針を各地方諸當局者に傳へ、その支障なき遂行に資するため來る八月五日より三日間にわたり總務廳において全國農務科長會議を開催することに決定した

合作社の 人的用意成る

農事合作社設立にともなふ職員の整備に關してはすでに産業部において決定せる方針に基き合作社理事として、さきに内地より八十餘名を招聘し約一ヶ月にわたる本部講習および實地視察を行はしめまた農林技術員は南嶺農林技術員養成所において穀物檢査員は滿鐵混保檢査所(奉天)にお

農務科長會議 近く開催す

農事合作社の具體的機能に關する産業部案は、このほど別

總局、國線財政の 五年計畫樹立

經營合理化と産業開發へ

【奉天國通】鐵道總局では全鐵道の綜合的經營就中國線の經營に深甚の注意を拂ひつゝ種々研究を進めて來たが、今回新たに國線財政五ヶ年計畫を樹立、全國有鐵道の經濟線化に積極的に乘出すことゝなつた、即ち滿洲國産業開發五ヶ年計畫と併行、鐵道の全面的開發を圖ると共に國線財政の根本的立直しに向つて邁進せんとするもので、右計畫は新線の擴大と相俟つて全滿鐵道經營の合理化ならびに産業開發促進に一層の拍車をかけるものと注目される

興中公司では 單獨增資計畫

東拓と提携成行注目さる

興中公司と東拓との資本提携問題は北支の政治的動向とも不可分の關係にあり成否はデリケートなものがあるが興中公司では東拓との提携は興中公司設立の國策的使命にも反するものであるとし單獨積極經營の肚を固め祕かに四倍二億圓の大增資計畫を考究中の模樣で果然關係方面に渦紋を投ずるに至つた、東拓との資本提携はこの一億圓增資を巡つてどう展開するかは豫側をゆるさないが今日までの經緯からみて興中公司の單獨積極經營の基礎前提工作とみられるだけに北支經濟の一元的統制開發問題は俄然逆轉を豫想されるに至つた、然し興中公司としては鹽業化學工業苛性ソーダ工場既設化學の經營等々鑛業鐵道等の諸計畫は二億圓增資を機として愈よ積極軌道に乘るものとみて居るが同樣北支進出を目論んでゐる東拓との關係は愈よ錯雜化を免れず成行は益々注目されて來た

大連六月の 卸賣物價概要

關東局文書課調=大連における昭和十二年六月分卸賣物價の概要左の如し騰落割合(重要品目五十種に付算出)

前月に比し三厘騰貴
前年同月比し一割七分一厘騰貴
昭和五年一月に比し指數一一二、三即ち一割二分三厘騰貴
昭和六年十一月に比し指數一五六、二即ち五割六分二厘騰貴

尚類別に依る指數を示せば次の如し

(前月、前年同月、昭和五年一月、昭和六年十一月を一〇〇とする數字)

類別	前月	前年同月	昭和五年一月	昭和六年十一月
食料品(九種)	九九、〇	一〇九、四	一〇七、五	一八〇、七
調味料(八種)	一〇三、二	一〇九、八	九〇、一	一二七、一
飲料及嗜好品(六種)	一〇〇、〇	一〇四、五	九六、三	一〇八、六
衣料品(七種)	九八、五	一二三、三	一三〇、四	一七七、三
燃料(四種)				
建築材料(十二種)	一〇〇、六	一〇六、四	一〇〇、六	一三九、八
雜品(四種)	一〇〇、九	一三三、二	一三三、七	一六六、五
總平均(五十種)	一〇〇、三	一一七、一	一二三、三	一五六、二

二、騰落品目(調査品目七十種中前月に比し騰落したるものを揭ぐ)騰貴二十種

(六厘)下落十六種 玉葱(三割六分)、亞鉛引浪板(八分五厘)洋釘(七分)モスリン(五分九厘)、塗料白ペイント(五分九厘)、麥粉(五分一厘)麥粉鶴(四分九厘)、鰹節土佐(四分八厘)、鰹節、薩摩(四分六厘)、晒木綿(四分一厘)、麥粉、紅綠三菱(四分)、鹽(二分八厘)金巾(二分五厘)、麻袋、青筋(二分)毛絲、外國物(一分三厘)味噌、內地物(六厘)保合三十五種

馬鈴薯(三割)、煉瓦、機械抽き(三割)、煉瓦、手抽き(二割六分三厘)、白砂糖(一割五分七厘)、澤庵、內地物(九分)、挽角白松(六分三厘)、板白松(六分三厘)、氷砂糖(六分二厘)、板硝子(五分二厘)角砂糖(四分四厘)、鹽鮭(三分八厘)半紙(三分五厘)、板紅松(三分二厘)、挽角、紅松(三分一厘)、丸鐵(二分八厘)、蒲團綿(二分四厘)ガソリン、赤貝(二分四厘)セメント瓦(一分六厘)、澤庵滿洲物(一分五厘)朝鮮米

最近の小麥粉需給と 小麥增産問題(上)

滿洲農産物收穫高豫想調査聯合會發表による小麥の最近十ケ年間收穫高を見ると左記の如くである(單位キロトン)

年次	數量	同上指數
昭和三年	一、四四七、七四三	[illegible]
四年	一、四四二、三三五	[illegible]
五年	一、三〇一、一九〇	一〇〇
六年	一、五六二、三一〇	[illegible]
七年	一、四五六、〇一〇	[illegible]
以上五ケ年平均	一、四四一、三六四	一〇〇
昭和八年	一、一三四、〇九〇	七九
九年	八六三、四四一	六〇
十年	六四三、一七一	四五
十一年	一、〇一五、四六四	七〇
十二年	八四一、八八一	五九
以上五ケ年平均	八九九、四二一	六三

こゝに重要な問題はその收穫高が昭和八年以來甚しく減退せることである、即ち同七年までの五ケ年間の平均收穫高は百四十三萬餘キロトンであり、しかもそれは毎年左程に變動がなかつたものであるがその後激減、昭和八年以後五ケ年間の平均は八十九萬餘キロトンに過ぎず、前者に比し實に三割七分の減退である一方輸入小麥および小麥粉を見ると前記收穫高の減少した昭和八年以降反對に甚しく增加してゐる

△滿洲における小麥粉(小麥粉は小麥に換算)輸入超過高累年表(單位キロトン)

輸入

年次(曆年)	數量	指數
昭和四年	三七〇、八四五	一〇〇
五年	二六四、四四三	七一
六年	二六八、〇五六	七二
七年	三四〇、三九八	九四
八年	七一七、四二八	一九三
九年	七四一、三二八	二〇〇
十年	六五九、六六八	一七八
十一年	二九八、三六三	八〇

輸出

年次(曆年)	數量	指數
昭和四年	三七、一〇一	一〇〇
五年	一九、一三五	五四
六年	一六、四三八	二九
七年	三六、四四三	六四
八年	四一七	一七
九年	三、[illegible]	二
十年	一三、三五四	四
十一年	一、三三七	二七

輸入超過

年次(曆年)	數量	指數
昭和四年	三三三、七四四	一〇〇
五年	二六六、一八九	八五
六年	二五一、六〇八	八〇
七年	三三〇、九五六	一〇〇
八年	七一七、〇〇一	二二九
九年	七四一、一七六	二三六
十年	六五八、五〇一	二〇四
十一年	二八三、九六〇	九〇

即ち昭和七年頃まではその輸入超過高は年額二、三十萬キロトン(小麥粉は小麥に換算)に過ぎなかつたものであるが、その後一躍七十萬餘キロトンと二倍餘に增加せる有樣であつて、これは昭和八年における世界的農産物價の下落により滿洲小麥もその影響をうけ、海外の輸入小麥に壓倒されたことを物語るものといへる

尤も右の輸入超過高は昭和十年以後再び漸減し、昭和十一年の如きは廿八萬キロトンと極度に激減したが、それは昭和九年十一月滿洲國において右少麥粉の輸入防遏、小麥增産奬勵の目的をもつて從來無税であつたものに對し、麥粉百斤に付一圓(一袋當三十七錢)、小麥百斤に付五錢を課税することゝなり、さらに同十一年八月には貿易緊密統制法が實施されその輸入が阻まれたに因るものである

土建ニュース

決定工事

▲暖潭小麥原種圃廳舍新築工事 ●營繕需品局
示談 二萬六千八百圓 ハルピン高山組
第二回
二八、八〇〇、〇〇 右同
二九、四〇〇、〇〇 松竹組
二九、六〇〇、〇〇 東亞土木
辭退 伊賀原組 松本組
第一回
二九、七〇〇、〇〇 ハルピン高山組
三一、四〇〇、〇〇 東亞土木
三二、五〇〇、〇〇 松村組
三三、八〇〇、〇〇 伊賀原組
三四、〇〇〇、〇〇 松本組

▲新京白菊町水泳プール修繕工事 ●滿鐵支社
豫特 三百七十三圓 千々岩工務所

▲新京檢車區ジャッキ台新設に伴ふ客車庫外給汽給排水管增設其他工事 ●保線區
落札 二百五十圓 須田商會
二九〇、〇〇 河村工務所

▲新京青年學校新築ニ伴フ暖房其他裝置工事 ●滿鐵地方部
示談 四千四百二十一圓 須田商會
四、五八〇、〇〇 右同
四、六九〇、〇〇 成川工務所
四、七九〇、〇〇 中島機械

▲鐵道研究所二號館二三號室 ●大連保線區

▲ペランダ側壁撤去及側窓新設其他工事 ●大連工事事務所

▲大連鐵道研究所石炭置場新設工事
合併入札
落札 七百五十圓 今井組
八五八、〇〇 戶田組
一、〇四〇、一〇 ハタ工務所

▲乃木町第三用度係第四一三號屋根修繕工事
單獨 四百十七圓三十錢 丸山洋行

▲本社第二分館エレベーターシマット增築工事
示談 四千四百一圓十八錢

▲豫告工事 ●滿鐵地方部
▲奉天附屬地境界道路側溝築造其他工事
開札 七月三十一日午前十一時 今井組

▲周水子警備犬訓練所犬舍新築工事 ●大連鐵道事務所
開札 七月二十九日午前六時

決定工事

▲大官屯檢車區職場新築工事 ●鐵道總局
落札 四萬二千四圓 井上組
四、五八〇、〇〇 近藤組
四、六九〇、〇〇 ハタ支店
四、七九〇、〇〇 長谷川組

右は豫特にて指名變更決定す

▲煙台丙種丁種社宅新築工事 ●遼陽地方事務所
▲煙台第三七、四十號丙種社第二浴場並物置取付
落札 一萬四千八百八十圓 長谷川組
一五、〇〇〇、〇〇 近藤組

▲遼陽管內附屬地境石棟埋設工事
單獨 一千百四圓十錢 原組

▲遼陽大和通以南商店街車道修繕工事
落札 三千四百六十二圓三十八錢 近藤組
三、四四六、〇〇 原組
三、五三〇、〇〇 白川洋行
三、五九六、〇〇 上木組

▲遼陽商業學校教室昇降增築工事
落札 九千百十五萬圓二十四錢 原組
九、三三五、〇〇 近藤組
九、五四四、〇〇 土木組
一〇、〇〇〇、〇〇 長谷川組

▲遼陽工場用モルタル管製作工事
單獨 五十七圓六十二錢 原組

▲瀋綏線小嶺—平山間小平山信號新設工事 ●哈爾濱鐵路局
落札 九千八百五十圓 山本工業
一〇、四〇〇、〇〇 森田組
一〇、五〇〇、〇〇 稻高組

▲瀋綏線白帽子山小嶺間白嶺信號場新設工事
落札 四千八百圓 森田組
五、五八〇、〇〇 福高組
五、三三一、〇〇 山本工業

▲三棵樹檢車區車電所增改築工事
特命 八千七百圓 福井高梨組

▲製鋼工場事務所增改築工事 ●昭和製鋼所
落札 二千百圓 草場組
二、三〇〇、〇〇 池內市川組

▲骸炭工場新築工事
落札 九千九百五十圓 東亞土木
一〇、四〇〇、〇〇 長谷川組
一一、四〇〇、〇〇 大倉土木

▲大官屯乾燥工場粉碎機上家及基礎工事 ●撫順炭鑛
單獨 六千百五十圓 高田組

▲新屯送水管布設工事
單獨 九十七圓十錢 田中組

▲古城子採炭所道路築造作業
單獨 一千九百十四圓七十五錢 碇山組

▲ガータレバーナ下崩落炭片付作業工事
單獨 七十九圓三十六錢 碇山組

商況欄 (七月二十八日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	六磅一九志六片二分一
紐育金塊	三五弗
同銀塊	四四仙四分三
倫敦銀塊	二〇片
同先限	二〇片
孟買銀塊	五一留比一六分三
スチール株	一一六弗八分七
アナコンダ株	五七弗四分三

▲市俄古小麥

限月	相場
七月限	一弗二三仙二分一
九月限	一弗一八仙四分一
十二月限	一弗二〇仙

▲紐育棉花

限月	相場
現物	一一仙五七
七月限	一一仙一七
十月限	一一仙一五
十二月限	一一仙二〇
一月限	一一仙二七
三月限	一一仙三一
五月限	一一仙三六

▲印棉

品目	相場
ブローチ	一九六留比
オームラ	一八八留比
ベンゴール	一五三留比

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
青筋	二四留比六分五
鐵筋	二二留比一六分一

品目	相場
英米爲替	四弗九七仙八五
米支爲替	二九弗六〇五仙
日米爲替	二九弗六〇仙
英支爲替	一志二片六分
日英爲替	一志二片三分
日印爲替	七七留比八分三

爲替相場

▲上海爲替

品目	相場
日本向	一〇一、八七五 賣達値
第一回賣買	[illegible]
▲倫敦向	一志二片 四分一 賣達値
▲紐育向	二九弗 三分七 賣達値

▲阪神日米爲替

品目	相場
第一回賣買	二九弗
賣	二八弗八分七

▲阪神日英爲替

品目	相場
賣	二八弗 一六分三
買	一志二片 一六分三

▲滿洲中銀爲替

品目	相場
上海向	九九弗
天津向	九九弗
紐育向	二九弗
倫敦向	一志二片

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	大引
東新	一四四、[illegible]	—
鐘紡	一九〇、一〇	—
新東	二〇二、〇〇	—
日産	一五六、六〇	—
東洋	八二、六〇	—

▲大阪株式(短期)

銘柄	寄付	大引
大新	八二、六〇	—
新東	一四四、[illegible]	—
日産	一七七、[illegible]	—
鐘紡	[illegible]	—

▲大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿鐵	六九、六〇	六九、六〇
[illegible]	[illegible]	—

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	—

各地商品市況

銘柄	相場
同乙	三九、五〇
東拓	—
瓦斯	—
電業	—
化學	四六、八〇

▲大阪綿糸

限月	寄付	大引
七月限	納	會
八月限	二四一、九〇	二三九、四〇
九月限	二三七、九〇	二三九、六〇
十月限	二三六、八〇	二三九、五〇
十一月限	二三六、八〇	二三七、八〇
十二月限	二三五、五〇	二三七、〇〇
一月限	二三四、九〇	二三七、六〇

大阪棉花 當限 納會 同

各地特産市況

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
先限	一七一、[illegible]	一七〇、八〇
當限	一七三、〇〇	一七三、〇〇
先限	一七五、四〇	一七五、〇〇

▲新京

品目	寄引(一石値段)	出來高
現物 大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
玉蜀黍	—	—
●先物大豆 七月限	六、五一	一七二車
八月限	六、六四	六、五九
九月限	六、六六	八八車

▲大連

品目	寄付	大引
●高粱 七月限	三、五〇	八車
八月限	三、五九	七車
十月限	—	—
●大豆 袋入	七、四四	七、四七
七月限	七、四四	七、四〇
八月限	七、三三	七、三三
九月限	七、三三	七、三三
十月限	七、〇四	七、〇四
十一月限	六、八四	六、八四
三節限	—	—
●豆粕 現物	二、三五〇	二、三四四
八月限	二、三六〇	二、三五〇
九月限	二、三五〇	二、三五〇
十月限	—	—
●豆油 現物	三、五〇	三、五〇
八月限	三、六〇	三、六〇
九月限	三、八〇	三、六〇

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇〇 營業局專用(3)三二〇五

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

空軍一先づ根據地に引揚ぐ

〔北平廿八日發國通〕廿日朝來南苑、西苑の支那軍に致命的打擊を與へたわが空軍は午後七時漸くその鋭鋒を收め一先づ〇〇の根據地に引揚げた

膺懲の師進む・向ふ所敵なし

廿九軍に殲滅的打擊

南苑、清河鎭、沙河鎭を占領

僅か半日にして潰走せしむ

〔北平廿八日發國通〕支那駐屯軍司令部午後四時半發表＝川岸部隊の南苑掃蕩隊は堅固な建物を利用して頑强に抵抗せる殘敵を殲滅し午後一時過ぎ南苑全部を完全に占領せり

〔北平廿八日發國通〕支那駐屯軍司令部發表＝南苑兵營はわが飛行隊の爆擊、わが砲彈の命中と支那軍自身の放火等によりて荒廢し幾多の死體散亂慘絕を極めてゐる

〔天津廿八日發國通〕支那駐屯軍司令部發表＝鈴木部隊は午後二時頃より清河鎭の敵を攻擊し午後二時半これを占領せり

〔北平廿八日發國通〕支那駐屯軍司令部午後四時發表＝酒井部隊は廿八日午前十時半頃沙河鎭を占領した

〔天津廿八日發國通〕皇軍は遂に起つた、頑迷獨善をことゝしてゐた第廿九軍は今曉來の我軍の攻擊に一たまりもなく潰滅してゐる、南苑の第卅八師の主力は曉をついて敢行された爆擊の前に周章狼狽し、川岸部隊の砲擊に遂に算を亂して潰え、午後一時過ぎ南苑は遂に皇軍の占領するところとなつた、一方鈴木部隊は北平北方間近の清河鎭を占領、更に酒井部隊も沙河鎭の敵軍を潰滅してこれを占領、一度び降魔の劍を拔けば皇軍の向ふところ敵なく、さすが傲慢無禮の限りを盡した第廿九軍も僅かに半日にして殲滅的打擊を受くるに至つた

逃場失ひ卅八師主力全滅

〔北平廿八日發國通〕廿八日朝の南苑攻擊でわが方は通州、豐臺兩方面より進擊、更に迂廻して完全にこれを包圍し、卅八師主力は全く逃げ場を失つて遂に爆擊、砲擊の標的となつて全滅した

〔天津廿八日發國通〕支那駐屯軍司令部發表＝南苑より北方に退却せし敵を追擊中なりし牟田口、萱島、福田各部隊は、馬村附近に於てその退路を遮斷し殆どこれを殲滅せり、馬村以東の地區には敵の死體累々として慘を極めてゐる

〔天津廿八日發國通〕馬村以東の戰鬪において第卅八師張自忠軍主力は、こゝに完全に潰滅した

我が飛行隊 郎坊の支那軍爆擊

（上）郎坊の支那軍爆擊のため勇躍〇〇飛行場を出發する我が〇〇機
（下）郎坊支那軍爆擊の際機翼に受けた數ケ所の敵の彈痕
【關東軍司令部檢閱濟】

中央政治會議において

蔣氏、宣戰布告を決定か

〔南京廿八日發國通〕中央政治會議は、廿八日午前九時から蔣介石氏出席の下に異常な緊張裡に開催され秘密會となし、何應欽氏より軍狀報告後時局對策を討議重要決議をなし正午前散會した、決議内容は未だ嚴秘に附されてゐるが、仄聞するに、蔣介石氏以下委員數名の悲痛なる演說あり、滿場の空氣は局面が既に最後の段階に達したといふに一致し、愈よ正式宣戰を布告することに決定したといはれる

支那軍毒瓦斯使用か

〔北平廿八日發國通〕塘沽に工場を有する永利化學公司は、南京政府の密令により鹽素及びアルカリを製造し、これを洛陽の工場に送附し毒瓦斯として中央軍に供給中のもの丶如く、これにより日本軍を惱まさんとする計畫とみられる

空陸相呼應廿九軍を進擊

爆音砲聲北平城を搖がす

〔北平廿八日發國通〕西苑の敵を爆擊し完全にこれを沈默せしめたわが軍は、廿八日午後一時更に長辛店方面に向け退却中の敵に爆擊を加へ追擊戰に移り、一方砲兵部隊は砲門を一齊に開き爆音、砲聲が一連の轟音となつて北平城を物凄く搖がしてゐる

西山へ遁入の敗殘兵に我空軍痛彈を加ふ

〔北平廿八日發國通〕わが軍は淸河、昌平、南口の三ヶ所において平綏線を扼して敵の察哈爾方面への退路を完全に遮斷し、一方平漢線の豐臺、蘆溝橋一帶は既にわが軍の手中にあり、北平城の西北郊外西苑に追つめられた第廿九軍は逃場を失つて西山に遁入、間道傳ひに永定河右岸の平漢線沿線に退却せんとしつゝあるもの丶如く、わが軍は午後五時より卅分にわたり西山上空とおぼしき方面で猛烈な空爆を行つた

殘存部隊の夜襲に備へ我が軍包圍態形

〔北平廿八日發國通〕廿八日朝來わが〇〇機の爆擊により第卅七師主力駐屯の西苑を徹底的に粉碎、兵營は火災を起してさんざんな廢跡と化してゐるが、同處は今次事變の發端となつたゞけに最も嚴重な防備が施され、殊に塹壕は縱橫に張られて殘存部隊は今尚これに立籠り頑强に抵抗しつゝある模樣で、戰は漸く夜に入ると共にこれ等部隊が血路を開くため或は必死の夜襲を敢行するやも計られず、わが軍は包圍態形をとりつゝある

支那兵、郎坊を逆襲

〔天津廿八日發國通〕支那駐屯軍司令部午後七時發表＝廿七日朝わが軍より擊退された郎坊附近にあつた三、四百の敵は武淸方面に潰走したが廿八日郎坊のわが兵力僅少となるや同地奪還を策し、俄然攻擊し來りたるもわが郎坊守備隊は僅少なる兵力をもつて十數倍の敵に對し數時間持久し、敵に大なる打擊を與へたが、敵はわが增援隊の來着に驚き再び遁走した

南苑、西苑からの敗殘兵を廣安門附近で挾擊

〔北平廿八日發國通〕皇軍の猛擊によつてひとたまりもなく潰走した南苑の第三十八師及び西苑の第三十七師の殘兵は廣安門外西方地區に追ひつめられ、更に南北からのわが軍の挾擊にあひ死物狂ひの抵抗をなしつゝあるもの丶如く七時十分頃から間斷なき小銃、機關銃、大砲の亂射の音猛烈を極めつゝあり

"今日の事態惹起は東洋自體の傷手

支那は東洋本然の姿に還れ"

衆院本會議で近衛首相の答辯

廿八日衆議院本會議に於ける杉浦猛雄氏（東方）の北支事變に關する質問に對し近衛首相は左の如く今次事變が東洋自らの手で東洋の力を弱めるものであることを强調する答辯を述べ注目を惹いてゐる

今次支那の問題は局地的に解決するのみならず、更に根本的國交調整まで進まねばならぬと考へてゐる、我が國が四十年來唱へた支那の領土保全とは外國の侵略から支那を護ると言ふことであつた、今日の如き事態を招いたのは東洋の手で東洋の力を弱めることゝなる私は支那が東洋民族本然の姿に歸るよう反省を希望してやまない、支那には蔣介石氏はじめ日本を理解することの深い人々が澤山ゐるだから南京政府を打倒するなどの方法はとるべきでなく速かに東洋人本然の姿に歸ることを希望するのみである

"挑戰行爲なき限り攻擊の意思なし"

今井武官、外人記者團に回答

〔北平廿八日發國通〕廿八日午前七時今井武官は外人記者の參集を求め日本側の態度を闡明したが、其際記者團との質問應答の重要點は左の通り

問　日本は何故廿八日正午前に行動を開始したのか

答　廣安門事件で情勢が一變したのと昨廿七日正午までに撤退すべき八寶山方面の廿九軍が一向撤退せず、城内及び西苑の部隊も撤退準備すらせず、廿八日正午までに撤退の見込みが全然ないことを確め得たからだ

問　城内第廿九軍が撤退をなさゞる場合は北平を攻擊するか、撤退せぬのは正當なる理由となるのではないか

答　撤退せぬのは明かに挑戰行爲と認めるが、聲明にもある通り支那側で戰火を切らぬ限り北平攻擊の意思はない

航空部隊殊動に香月軍司令官謝意を表す

〔天津廿八日發國通〕香月支那駐屯軍司令官は廿八日朝惡天候を衝いて南苑、西苑の第三十八、第三十七兩師の主力の根據地を完膚なきまでに爆擊して陸上部隊の攻擊占領を容易ならしめた航空部隊の活躍に對し深甚なる謝意を表した

號外再錄

〔天津廿八日發國通至急報〕支那駐屯軍司令部午前十一時發表＝南苑附近の敵は漸次北方に退却しわが軍は一部をもつて南苑を占據すると共に主力をもつて敵の退路を遮斷し目下追擊中

〔北平廿八日發國通〕宋哲元氏は二十七日夜、敢然抗日守土の決意を固めたとて全國の協力を求める對日宣戰通電を發した

〔上海廿八日發國通〕當地に達した情報によれば、保定に待機中であつた中央軍河北進出部隊は廿七日來北平に向けて前進を開始し、先頭部隊は既に長辛店に達し主力部隊の集結を待つて北平内外のわが軍に對し攻擊態勢に出でんとしてゐるといはれる

廿七日正午迄の我戰死傷者

〔東京國通〕七月七日北支事變勃發の夜から二十七日正午までにおけるわが軍の戰死傷者は左の如くである

▲陸軍省公表

戰死	四二名
戰傷	一一三名
戰死傷内譯	
將校	一七名
准尉及び下士官	二三名
兵	一一五名
軍屬	二名

戰死傷原因の内譯
銃創（小銃、機關銃彈によるもの）八三
砲創（砲彈によるもの）四四
爆創（爆藥及手榴彈によるもの）六二
白兵創（銃劍刀によるもの）二
（備考）一人にて二種以上の創を蒙りしものあり

以上の通り戰死傷者においては幹部死傷率が比較的多くまた戰死傷原因について見れば爆創が意外に多くを占めてゐるが、それは皇軍の特質たる率先力闘と勇敢に近接戰を行つたことを如實に語るもので今さら力強く感ぜられる、なほ支那軍の損害はまだ詳細判明せぬが、戰場に遺棄せられたる死體、その他諸情報により察するに少くもわが軍の十數倍と推定される、また廿八日拂曉以來の戰鬪では南苑の敵は大部分捕虜となり殘りは北平方面に潰走、一方通州の支那軍は萱島部隊と空軍の攻擊により全く殲滅されてゐる

大阪商船長安丸支那陣地より砲擊さる

〔天津廿八日發國通〕大阪商船所屬長安丸（二、六二二噸）は廿八日午後四時過ぎ大沽附近航行中、白河右岸の支那陣地より追擊砲をもつて射擊をうけた、長安丸には幸ひ損傷はなかつたが、狂暴なる支那兵が商船を無警告に射擊するが如き不法行爲に對して軍當局は重大視してゐる

小泉策太郎氏

〔東京國通〕咽喉を患ひ久しく療養中の三申小泉策太郎氏は廿八日朝病狀急變し鎌倉の別邸で九時五十五分遂に逝去した、享年六十六

傳語

事件不擴大を堅持し飽くまで和平解決に萬全の努力を致せる我軍の親切も馬耳東風▼不信不法を反復せる支那軍は表面我が要求を承認し乍ら裏面に於て着々戰備を整へ▼我が軍用電線を切斷し居留民保護に向へる皇軍に對し欺瞞手段を講じ不法の攻擊を敢へてせるが如き▼其の暴戾言語に絕するものあるのみならず今まで去就明かならざりし宋哲元も敢然抗日守土の決意を固め全國の協力を求める對日宣戰の通電を發して我に戰を挑むに到つた▼事茲に到れば最早や我が軍は和平解決の萬策つき膺懲の師を起すは止むを得ざるところ▼此の際採るべき途は好い加減の交涉成立を急がずして徹底的禍根を絕つことだ▼北支の戰雲を反映して國都の皇軍慰問袋は熱誠をこめて續々と集つてゐる▼この慰問袋は皇軍に對する銃後の心からなる感謝の現はれであつて形式ではない從つて其内容は將兵の最も喜ぶものを撰べ

〔北平廿八日發國通〕今曉來北平と豐臺、天津間の軍用電信電話も不通となり、城内との連絡を斷たれ、交民巷はいよいよ孤立無援に陷つた、城内の第二十九軍は交民巷の周圍を取卷いて包圍の體形をとつてゐる、固く閉ざされた交民巷の各入口から城内を窺ふと交民巷に向つて堅固な陣地が構築されてゐる

〔北平廿八日發國通〕支那兵の血迷ひぶりは如何なる不祥事件を惹起するやも計られず支那側の外人生命保護等も今や絕對信を置き難い情勢となつたので、各國大公使館は居留民全部に退去命令を發すると共に各國旗を掲げた大公使館の自動車で各自國民を東交民巷に收容し始めた

〔北平廿八日發國通〕暴戾なる支那軍は交民巷をとりまき各要所及び高層建築物に機關銃を据えつけ、銃眼を交民巷に向けてゐるが、各國はいづれも共同防衛の立場から我が軍に協力し、殊にアメリカ駐屯軍は最も好意を示し積極的に連絡を求めつゝあり、目下のところ交民巷の防備は完全である

支那兵の暴行に備へ各國駐屯兵嚴戒

〔北平廿八日發國通〕間斷なきわが空軍の爆音の響きに曉の夢を破られた北平城内外國人居留民は日本軍が北平市の爆擊を絕對に避けるものなるを知り安堵してゐるが、むしろ暴戾なる支那兵が何時掠奪放火暴行を始めるかも知れずとして戰々兢々としてゐる、交民巷内の各國駐屯兵は支那兵の萬一の不法行爲に備えて一般支那人の通行をも遮斷して警戒嚴重を極めてゐる

英米佛伊相携へて居留民保護

〔北平廿八日發國通〕米國大使館書記官ソールスベリー氏は廿八日午前九時わが大使館に森島參事官を訪ひ英米佛伊四ヶ國の申合せたる
一、今次事變に際し北平居留民の生命財產確保のため大公使館區域をもつて戰鬪地域たらしめざること
一、該四ヶ國の軍隊は城壁を警戒するにつき諒解ありたし
の二項目を提出、わが方も事變の眞相を傳へてこれを諒承相携へて居留民の保護に努めることゝなつた

米巡邏騎兵二名負傷

〔北平廿八日發國通〕アメリカ巡邏騎兵七名は二十八日午前王府井大街を巡邏中支那保安隊のため狙擊され、うち二名は大腿部に貫通銃創を受け直ちにアメリカ兵營に擔ぎ込まれ手當中である

社說
わが方針と彼の態度

一

今次議會に於ける首相ならびに外相の演說が對支問題に關して最も多くを述べたのは時局の現情勢と照し合せてまさに當然のところであつたと考へられる。すなはち首相は「今回支那における事變の勃發はまことに遺憾に堪へない政府は已むを得ず重大なる決意を致したが、今回派兵の目的が東亞の平和維持に存することは過日中外に聲明した通りである、支那政府ならびに國民の自制自律によつて日支兩國間における國交が速かに根本的に調整されんことを衷心より希望して止まない」と述べ、外相は先づ支那の情勢を通觀して、國內輿論の統一國家意識昂揚の手段として帝國を目標とする所謂抗日の精神乃至運動が組織的に强化利用せられこれに歸因するものと認められる不祥な事態が各方面に發生したことを指摘し「近來殊に抗日精神の昂揚甚しく、本月七日夜の蘆溝橋事件の勃發も亦その結果に外ならぬ、政府の今次事變に對する態度は本月十一日聲明した通り現地解決、事態不擴大の方針である、從つて政府は一方現地において和平解決を圖るとともに他方南京において支那側が速かに時局收拾のため善處するやう努力を盡して來た」と說いてゐる。

二

日本は今次事變に對して右のやうな態度で臨み來つたのに拘はらず、南京政府は現實の事態を無視し、日本の主張を容れず、ます／＼戰備を整へ不安を增大せしめるに至つたのは周知の通りである。二十五、二十六兩日に於ける郎坊および北平においての支那軍の行動の如き、その不法暴戾はまさにかかる支那側の態度を表面化したものであつたこれに對してわが軍が必然なる自衛行動をとるに至つたのも當然のところである。もとよりわれわれの期するところは今次事變の如き不祥事を發生せしめるやうな根因を一掃することにある。支那に對して何ら特別の野心等を有しないことはすでに政府が明瞭に聲明してゐる通りである。支那の善良なる民衆一般に對して渝りなき友愛の念を保持することまた言ふまでもない。今日に於いても、日本は支那側の反省により局面を最小の範圍に限定し速かに圓滿なる解決を導き出すことを切望してゐるのである。支那の當局者は深く考ふべきであらう。そしてわれわれは、爲にせんがための宣傳煽動に操らるゝことなく、支那の國民一般が事態を正視し、問題の正しい打開に向つて進むことを希望したい。事態急迫化するや狼狽して爲すところを知らぬ如き行政責任者の態度を超克してこそ新しい打開が可能であらう。すでに彼等の常套手段は見破られてゐるのである。

鴨綠江水電サイクル
統一問題を協議
內、鮮、滿各代表出席

鴨綠江水力發電所設立に關してはその後滿鮮双方間に準備が進められてゐたが、サイクル問題を如何にすべきかについては、滿洲側の五十サイクル統一に對し朝鮮は六十サイクル統一を希望してゐるのでこれが何れに決定するかは非常な注目を惹くに至つた、右サイクル問題は既設電力に對しても重大關係を持つものであり、これが決定は一方的事情により左右出來ない問題であるので、日鮮滿電力關係各機關代表者はこれが決定に當り廿九、卅の兩日當地日滿軍人會館に周波率協議會を開催することゝなつた

出席者は

△滿洲國側　政府當局、電業會社各代表

△日本側　芝浦製作所　日立製作、所　三菱重工業の各代表

△朝鮮側　總督府、野口窒素肥料の各代表者で、何れも同問題に關する專門技術者の集りであるが、鮮滿協同の產業開發上最も妥當なる歸結點が見出されるものとみられる、なほ協議會終了後各代表は打連れて鴨綠江水力發電所設立豫定地の視察に赴く筈

中銀所有金の
日銀買入は時期尚早
滿洲側關係機關の見解

日銀ならびに鮮銀、臺銀の所有準備金評價替による差益をもつて爲替平衡資金ならびに產金買上資金に充當せんとする日本政府の爲替對策に伴ひ滿洲中銀の所有金をも日銀で買入れ、これを日銀の金集中强化策の一翼たらしめんとする大藏省側の希望は今議會中に當然具體化するものとみられてゐるが、これに對する滿洲國側關係機關の見解を綜合摘記するに大要次の如くである

日銀への金集中强化策は賀屋藏相の國際收支適合ならびに爲替安定政策の遂行上當然なことで、滿洲國としては日滿金融一如の建前から當然これに協力する用意はあるがこれを實現するに當つては單に金問題のみに限らず、金融、貿易、爲替、對滿投資等あらゆる日滿經濟上の全般的諸問題についても日本側のより一層緊密なる協力が約束されることを前提としなければならない、然して現在國幣に對する信用は事實上完全に日本圓へリンクしてをり、又國幣は現在完全なる管理通貨であつて、これが財政的基礎も極めて鞏固であるので、假に中銀所有金の全部を日本へ輸出したと假定しても國幣の信用を失墜するが如き憂は毛頭ない、從つて右の圓價維持策には異存のある筈はないが、問題は日銀當局が如何なる買入れ

條件を提示して來るかである、しかして中銀所有金は現在時價にして約四千萬圓餘、一匁五圓に換算すれば約千四、五百萬圓であるが、若しこれが賣却金を日銀に預金し將來これを日滿爲替決濟その他確實なる投資に充當するとすれば從來の如く固定死藏してをくより採算上有利であるのみならず、また日滿金融の圓滑化に資するところ極めて大なるものがあるであらうからこの點滿洲國側としては愼重に對處する要がある、これを要するに日滿金融經濟の調整强化の見地よりすれば右の政策は極めて重要視すべき

問題であるが、現在十四億圓の準備金を有する日銀に比すれば中銀所有金の四千萬圓は殆

ど微々たる存在であり、從つて日本貿易入超の現況が今後三、四年後においてもなほ現狀を繼續するが如き場合には兎も角この一、二年の間は滿洲中銀が出動援助をなす必要は時期尚早といふべきであらう

支那の學生は
日支戰に不贊成
三千の投票中贊成者三人

最近北支に於ける南苑の學生約三千名に對し各學校教授は日支開戰に就いて贊成の有無を投票させたところ、開戰贊成者は僅かに三名に過ぎず他は全部否決したので、意氣込んでゐた抗日派教授連は甚しく悲觀せざるを得なかつたと言ふ悲喜劇とも言ふ可き事實が起つた、以上に徴するも北支民衆が如何に平和を希望し常に統裁者が誰であらうと、眞に帝王の資格を兼備した聖人の如き人物の出現を待望してゐることが判る、北支民衆は日本軍に對しては些かも怨嗟をもたず、かへつて規律整然たるに信頼を深めてゐるがまた日本軍も民衆に對しては彼等をいたはりこそすれこれを攻擊の目標にする等の事は絶對なく、たゞ赤化抗日の魔手におどらされつゝある暴戾なる軍閥、抗日分子に膺懲の彈壓を下して彼等を反省せしむるものに外ならないのである

衆議院本會議
追加豫算案を可決

【東京國通】衆議院本會議は午後一時半開會、小山議長は陸海將兵に對する感謝決議に對し香月司令官及び長谷川第三艦隊司令官より謝電を寄せられた旨披露し、日程を變更午前中豫算總會を通過せる追加豫算案に關する兩案を上程豫算委員長熊谷直太君より豫算總會の經過及び結果を報告質疑なく直ちに裁決に入り全員起立滿場一致をもつて可決ついで

一、北支事變に關する經費支辨のため公債發行に關する法律案（政府提出）

を上程、賀屋藏相より提案理由の說明あり

小山議長　本案について政府より讀會省略の要求がある

旨を述べ、直ちに裁決を行ひ全員一致即決可決、かくて前日に引續き國務大臣の演說に對する質疑續行、松村光三（政友）登壇、爲替管理、輸出獎勵、消費統制、配給統制、日滿兩國の五ケ年計畫、熟練工の養成等の諸問題に亘り各相を相手に長講舌をふるひわが大陸政策のよつて來たるところは重要資源の確保にある、これがため摩擦を生ずることは世界資源の偏在に原因する、近衛首相は國際正義の觀點から世界に向つて資源の再分配を求める勇斷と決意ありやと首相に迫る、次ぎに「有馬農相の抱懷する農村對策の根本義を鮮明にせよ」と詰め寄り、最後に現內閣は物價問題に對する根本的信念を明かにせんことを希望すると結ぶ

近衛首相　領土ならびに資源の再分割は今日これをいつても空想である、販路開拓資源の開發のために人と物との移動の自由は何んとか確保したい、これとても實現頗る困難で種々障壁にぶつかるだらうが帝國としては萬難を排して實現に進む決心である

賀屋藏相　生產力の擴充、國防の充實を行ふが國際收支の均衡を破壞せぬ範圍にとゞめる決心をもつてゐる、金現送額を新產金の範圍に留めたいといつたのは明年度以降のことで、今年度は各方面とも計畫が完全に樹てゝゐなかつたので相當量の金現送は已むを得ない、わが保證準備に脅威を與へるやうなことは斷じてない

と答へ、次で赤松克麿（第一）龜井貫一郎（社大）椎尾辨匡（第二）杉浦武雄（東方）の諸氏から質問あり、所管各大臣の答辯あつて同〇時〇〇分閉會した

廿八日の豫算總會
北支事變費を審議

【東京國通】北支事變費を審議する廿八日の豫算總會は午前十時廿分開會、近衛首相、杉山陸相、米內海相、賀屋藏相出席、熊谷委員長より

一、昭和十二年度歲入歲出總豫算追加案

一、昭和十二年度各特別會計歲入歲出豫算追加案

を議題として審議を進める旨宣し、ついで賀屋藏相より北支事變に關する豫算內容につき說明をなし、ついで杉山陸相より北支事變費第一豫備金設置の趣旨につき說明をなし續いて米內海相以下政府委員數氏より夫々所管豫算につき說明の後、特に近衛首相より發言を求め

政府の所信はかねてしばしば聲明した通りであつて事變不擴大の方針を堅持し、日支間の全面的衝突に陷ることを避けるやう努めて來たものである、今日と雖も平和の望を棄てた譯ではないが爾來支那側の非道暴戾の結果、ついに事態の惡化を招いたことは眞にやむを得ぬところである、われわれは今や重大な決意をなすべき秋に逢着したものと考へる、何卒この趣旨をもつて本追加豫算に協贊を與へられたい

と述べ討論に入る

川崎克君（民政）質議したい點もあるが事態重大の今日最早その時期でない、帝國の平和愛好の眞意は列國のよく知る所であることは確信し嚴肅に贊成の意を表する

砂田重政君（政友）この事態重大の際この程度の小額豫算では到底賄ひ得ないと信ずるが、國民はさらに大なる負擔に喜んで應ずる用意のあることを申添えて贊成する

ついで守屋秀夫君（第一）も同樣贊意を表し政府を激勵

片山哲君（社大）今日の事態は支那側の責任にあり、この重大時局を招いたものも眞に已むを得ないものと思ふ、併し政府は最後まで國際正義に立脚し日支間の眞友好關係確立のため努力されるやう期待する

さらに中原謹司君（第二）からも政府の方針は全國民一致の意見であると述べ討論を終り熊谷委員長贊否を起立に問ひ、滿場一致追加豫算案を可決同十時五十分散會した

貴族院本會議

【東京國通】廿八日質問戰第一日の貴族院本會議は午前十一時卅分開會

一、兵役法中改正法律案

一、軍機保護法中改正法律案（共に政府提出）

を一括上程、陸海政務次官より提案理由を說明し、質疑なく十八名の特別委員に附託、次で

一、裁判所構成法中改正法律案（外八法案）

を一瀉千里に委員附託としてかたづけ、國務大臣に對する質問にもどり廿七日の松井茂君（同和會）の質問に對し近衛首相

私のいふ社會正義は國民がみんなそのところを得て國家の爲に盡し得る狀態をいふ、この事は明治元年の明治天皇御宸翰に明示されてゐるところである、國際正義といふことは世界の領土資源等の再分割迄行かねば徹底的でないが、この點は國際會議に於てもこの精神をもつて從來主張されて來てゐる

次で馬場、賀屋兩相の答辯あつて之を終り、殘餘の質問を延期し十一時四十分散會した

駐日ソ大使に
スラウツキー氏任命さる

【モスクワ廿七日發國通】ソ聯邦政府は廿七日午前哈爾濱總領事ミハイル・スラウツキー氏をユレネフ氏の後任として駐日大使に任命した

新滿拓設立協定案
樞府本會議通過

【東京國通】樞府定例本會議は廿八日午前十時宮中東溜間に天皇陛下親臨のもとに開會

一、滿洲拓殖公社設立に關する協定締結公文交換の件

ほか四御諮詢案上程、審議の結果何れも原案通り可決、午前十時半散會した

滿洲合成燃料株式會社設立委員發令

廿九日附を以て滿洲合成燃料株式會社設立委員を左の通り發令される

產業部大臣　呂榮寰

滿洲合成燃料株式會社設立委員長被仰付

產業部次長　岸信介

經濟部次長　西村淳一郎

總務廳企畫處長　松田令輔

產業部鑛工司長　椎名悦三郎

專賣總局副局長　難波經一

產業部囑託　多久芳一

滿洲合成燃料株式會社設立委員被仰付

滿鐵產業部次長　奧村愼次

滿洲炭鑛株式會社理事長　河本大作

滿洲石油株式會社事務理事　佐藤健三

三井鑛山株式會社取締役會長　尾形次郎

三井鑛山株式會社主事　田中吉政

滿洲合成燃料株式會社設立委員を委囑す

蔣直屬部隊の特科隊密派
逆宣傳を策す

國民政府軍事委員會副委員長である馮玉祥は蔣介石と協議の結果北支事變の內容を逆宣傳するとともに全般的に日滿軍の軍狀を調查し對日策戰の萬全を期する爲蔣介石直屬部隊なる特科隊員四十名を滿洲國內に密派する事に決した、この一行は飛行機にて既に北支に向け出發したと言はれるその任務は次の如し

一、日本側發表にかゝはる新聞揭載事項を滿洲國民に逆宣傳す、滿洲國兵士にも同樣手段を用ふ

二、日本軍の軍事情況を詳細に調查の上速に報告する、この總指揮は中校蔣孝元が當り、班員は各自適當なる行商を行つて巡歷することゝなつてゐる

獻金相つぐ
軍司令部直接

二十七日午後から二十八日午前中までに關東軍司令部に到達せる恤兵獻金は既報特殊會社聯合團の三十三萬圓獻金を筆頭に次の如く次第に全滿各地より集まりつゝあるのが注目せられる、なほ在京小學生等の花賣り、街頭募集等の奉仕によるものなどその純眞さは痛く當局を感激せしめてゐる

▲五千圓大興股份有限公司▲千圓大德不動產股份有限公司▲三百五十圓祝町二ノ一五古川七郎▲百圓敎化日滿パルプ工場建築場合資會社清水組店員一同月給の百分の四醵出▲五圓順天小學校四年生畑生武司▲十圓淸和胡同百一茂木巍、同廸子篤、明▲千圓吉野町三丁目大橋喜三郎▲百五十圓吉野町三彌生從業員一同▲四圓今治ゝ大字大濱南生魚行商順市長男識本靜雄▲五圓二十五錢匿名▲五圓今治市元町柳原カル▲五圓縣立今治高等女學校二年イ組矢野泰子▲一圓五十錢今治市第四尋常小學校一年生（女）川上淸美▲三圓今治市近見尋常小學校二年住鄕君子▲十圓同六年生佐伯明子▲百圓下關市唐戶町靑果貿易商組合代表者高橋繁藏▲百圓白城子民生路一心樓大島貞次郎▲十圓同大島方森田重一同ウメ▲五圓白城子九見屋洋服店金子初太▲五圓同右林鴻生、魏成山、玉峻峰、玉占祥、侯立根、聞殿選、▲五圓吉林市吉林路鄉金花別館內八千代▲十三圓七十錢吉林市大馬路大陸カフエー村上美智子、村上正美▲八圓十三錢吉林日本小學校一年赤組大島辰藏▲五十圓淩源北大街朴鼈鉉▲十圓新站萬平ホテル川瀨平兵衞▲十圓萬平ホテル同グリル從業員一同二十圓五十九錢▲櫻木小學校高塚光男、吉津成山本勝、小野浩、同砧輔▲八圓七十二錢順天小學校森千鶴子、沼田みどり、西牟田あつえ▲廿圓開豐鐵路公司後藤愛▲十圓右千士才▲百圓右路員一同▲三十一圓二十錢遼源國防會長玉師靜▲二十五圓六十錢阜新城內南大街、同西友路土木建築請負業矢合祥、月野印刷業職工一同▲三圓二十二錢農安日本小學校馬場光子▲五百圓奉天附屬地料理店藝妓酌婦雇婦女一同代表者木村寅太郎▲百一圓奉天靑葉町八瓦斯ビルグリル從業員一同代表田積誠三▲百圓奉天露町五八天理敎遼陽敎會代表江口榮太郎▲五十圓奉天住吉町九カフエーサクラ今村嘉利▲五十圓右女給代表熊澤逸子▲二十圓奉天滿蒙毛織百貨店商事部內村田稔▲二十圓奉天住吉町四サロン雲仙女給一同代表長谷川友義▲廿圓奉天靑葉町五十一靑古堂內奉天防護團第一分團第一家庭防護隊靑葉班一同代表早水淸▲百圓奉天商埠地五經路八緯路電々奉天管理局一同代表局長澤田鐵治▲百圓奉天江島町六戶田久三郎▲三十五圓奉天露町八五天理敎遼陽敎會內婦人會一同代表者大前俊子▲三十五圓奉天松島町八全滿割烹調理師眞友會一同代表者重廣眞一▲十七圓六十七錢奉天彌生町三奉天露店營業組合睦友會一同代表片倉俊六▲十二圓奉天淀町一六柳ばし內藝妓一同▲五圓奉天商業學校內惠良省吾▲五圓不明匿名▲一圓奉天商業內平林直

國民熱誠の
恤兵献金
二百十五萬餘圓

【東京國通】郎坊事件につぐ廣安門事件と二度までも卑怯な騙し討に國民の憤激は火と燃えて、廿七日は朝六時から夕六時迄まる十二時間に三宅坂に持込まれた恤兵金は九百五十一件、四萬六千七百十三圓二十八錢、慰問袋約二千個國防獻金は二百九十九件、七萬七千八百六十三圓九錢といふ目覺しい記錄、これで廿七日夕迄の北支事變關係の獻金總額は二百十五萬六千六百二十五圓五十五錢、慰問袋その他の恤兵品換算價額は約五萬圓に達し、當局は今更國民の赤誠に感泣してゐる、尚東京市會では陸海軍恤兵に對して委員會を開き、この決議によつて廿七日松永、林正副議長始め加藤勘十氏等各派代表七名が海軍省を訪れて八萬圓を獻納した

鮮銀異動

【東京國通】朝鮮銀行では廿七日附をもつて左の如く異動を行つた

上海支店支配人　服部岱三

大連支店支配人を命ず　外國爲替課長　大草志一

上海支店支配人を命ず　靑島支店支配人代理　南部晴光

平壤支店支配人を命ず　靑島支店　鹽谷俊次

靑島支店支配人代理を命ず

滿鐵辭令

新京列車區車掌　職員　岩佐一已

四平街驛事務主任を命ず（七月二十三日）

大石橋地方事務所　職員　鈴木忠一郎

新京支社業務課勤務を命ず（七月二十日）

參議府會議通過

滿洲國では廿八日午前十時より臨時參議府會議を開催

一、滿拓公社設立に關する日滿條約の件

について審議した結果これを議決したので、八月二日午前十一時より國務院總理大臣室において植田駐滿全權大使、張國務總理の間に正式調印式が擧行される運びとなつた

清水芳太郎氏

滿洲視察中であつた淸水理化學研究所長淸水芳太郎氏は二十八日午後二時十分發あじあで奉天に向つた、同氏は二十九日奉天發飛行機で天津に向ふ豫定である

松岡總裁滯京

二十六日來京した滿鐵總裁松岡洋右氏は北支の情勢に依り本月一杯滯京する模樣である

羅振玉氏旅順へ

羅振玉氏は二十八日午前十時發はとで旅順に向ひ出發した

商況欄
（七月二十八日）後場

株式相場

●大連株式（短期）

	寄	引
五品	一五、七〇	—
豆新	一九、七〇	—
東新	一四五、八〇	—
滿鐵	五六、六〇	—
同新	四五、六〇	—
日產	七九、四〇	—
鐘新	三七、一〇	—

●奉天株式（短期）

	寄	引
滿取	—	—
東新	一四六、一〇	一四六、〇〇
日產	七九、一〇	七九、〇〇
鐘新	三一、〇〇	—
五品	一五、八〇	—
豆新	一九、八〇	—
滿鐵	五六、四〇	—
同新	—	—
電甲	四〇、四〇	—
滿毛	—	—
日晉	—	—

手形交換高（二十八日）

四二四、六三九、八五五、四六

けふの天氣

南西の風晴後曇模樣

日の出	前五時二〇分
日の入	後八時七分
月の出	後十時三六分
月の入	前十一時三二分
きのふ氣溫	最高三〇度四　最低一八度三

紊亂の舊郵政を接收 整備刷新着々成る

第二回郵政記念日を迎へて

郵政總局長 鄭禹氏談(下)

叙上の如く我が郵政の新方針は着々事實となつて表れて參りましたのでありますが事實經營の根幹を爲す法規が不備でありました爲事業の圓滿なる運行に支障を招きたると本邦庶政の質的轉換期に到着せると近くは滿鐵附屬地遞信行政權の接受を控え滿日郵便不可分關係の確立は愈々緊切となつて參りましたので茲に本邦獨自の文化の實情に立脚し先進國に長を採れる郵政法規を制定し今春四月より實施致しましたことは先刻御承知のことであります、此の結果從來本邦に存しなかつた內容證明、訴訟審査及評定書類郵便配達拨小包集金郵便、切手別納等の制度を設け郵便の利用門係に於きましては全く日本の制度と同一體制のものとなつた次第であります。

現今の 如き郵便制度が生れました沿革に就ては初めに申上げました通りでありますが交通機關の發達に伴ひ郵便物の輸送にはあらゆる高速度輸送機關を常時利用するといふ事が理想となりまして世界各國とも其の建前を執つて居るのであります而して我が國に於ても接收草々航空郵便制度を設け航空機輸送に依る特別扱の料金を附加して之が取扱を爲して參つたのであります。然しながら我が國に於きましてはすべてこの郵便物を航空機に依つて輸送する事つまり航空機に依つて輸送する事は恰も從來汽車又は自動車に依つて輸送したと同様なのであると云ふことを建前にし少くともこの建前に適進しやうと云ふ譯で速達郵便なる制度を設け航空機に依り輸送するも特に航空輸送料に當るものは之を附加しないと云ふ世界にも類のない制度を創始して七月一日より實施致したことは之は先日御聽に達したところであります。

次ぎに 郵便爲替でありますがこれも小爲替電信爲替等の制度が新設された許りでなく今春郵便爲替法の實施せらるゝに及び取扱の簡易なる點に於て料金の低廉となりたる點に於て殊に滿日間の交換關係に於ては郵便同様全く兩者間の障壁が撤廢せられ完全に舊套を脱するに至りました。郵便貯金は郵政接收の翌年即ち大同二年五月より開始致したのでありますが本年六月末現在に於きましては預入人員十五萬金額合計一千一百四十萬圓となつて居りまして之を中華郵政當時滿洲全體の預入額僅六十萬圓に過ぎなかつた狀態に比較しまして目覺しい躍進振であります振替貯金は昨年十二月開設匆々でありまして加入者數僅々二千に過ぎませぬが經濟關係の膨脹に伴ひ今後の増加は期して待つべきものがあります。

猶簡易 生命保險は附屬地郵政權の接受と共に我が郵政に受託して取扱を爲すことゝなつて居りまするが其の外に本邦獨自の簡易保險を創設し公衆一般の福利増進に資したい考であります。電信電話に就きましては接收以來交通部の管理に屬し初め自ら其の經營に當つたのでありますが滿洲電信電話株式會社の設立に伴ひ事業の經營は擧げて同會社に統一せられ管理事務を掌ることゝなりましたので茲に其の現狀を御話し申上げることは省き度いと存じます

以上の 如く郵政事業は各般に亘り夫々整備改善若くは目覺しい發展を示して參りました、蓋し之は國運の發展に伴ふ情勢に依る事勿論でありまするが又一面關係各方面の御援助と國民一般大衆の事業に對する深き御理解の然らしむるところでありまして此の機會に厚く感謝の意を表しまするると同時に一層我々に課せられたる使命の重大性を自覺し獻身以て郵政報國の誠を致さねばならぬと信ずるのであります

防空本演習を控え 認識を更に徹底

市公署が市民に防空教育

特別市公署では全滿防空演習に備へ一般市民に對し演習所期の目的を達成するため左記計畫に基き保甲學生國防婦女會市公署職員等に對し徹底的な防空教育を實施することゝなつた

(1)保甲教育(燈火管制)(家庭の防護) 自七月廿五日至七月廿九日 保甲の牌長以上(人員五、五〇〇)

1(共同主催者)新京聯合防護團、首都警察廳、保甲團、2場所は首都警察廳指定、8經費關係は別途の通り

(2)學生教育(燈火管制) 自七月廿七日至七月廿八日 滿人學生(五〇〇〇人)

1、(場所)(各學校) 2、(經費)關係なし

(3)國防婦女會員教育 七月廿九日 會員全

1、(共同主催者)國防婦女會 2、(場所)大經路小學校

(4)市公署職員教育(燈火管制) 七月廿八日午後九時 職員全(一、一五〇)

1、(場所)市公署

2、市立醫院、救濟院、勞工宿泊所戒煙所職員並收容者には夫々の長に於て實施するものとす

3、實施要領其の他

一、保甲教育

1、保甲教育は牌長を責任者とし牌を一團とする自治的家庭的防護を完成する目的にて教育す

2、業務分擔

イ、會場の設備及被教育者の召集(首都警察廳市公署行政科)

ロ、教育資材の提供並其の他の經費一切の負擔(市公署經理科)

ハ、教育指導者 新京聯合防護團栗原主任

3、被教育者には要點を拔書したる「プリント」を交付す

二、學生教育

1、學生教育は各學級毎に擔任教授に於て實施するものとす

2、準備として七月二十七日午前中特別市各學校の教授を全員大經路小學校に召集し教育事項打合をなす

3、業務擔當は左記の通り

イ、會場設備(打合會)(市公署教育科總務科)

ロ、教育指導者

三、國防婦女會員教育

1業務分擔

イ、會場の設備及會員召集 國防婦女會及市公署總務科

ロ、教育指導者 聯合防護團栗原主任

四、市公署職員教育

1本教育は公署職員並病院救濟院、勞工宿泊所の收容者に行ふものとす

2、醫業務分擔

イ、會場の設備 大經路小學校 市立醫院 救濟院 勞工宿泊所

ロ、教育指導者 市公署總務科

加藤鐵雄教授

內務省警察官講習所教授加藤鐵雄氏は關東局及び滿洲國警察官の活動狀況その他警察機構、施設視察のため廿八日午後三時新京驛着列車で多數關東局、滿洲國警察官の歡へ子に迎へられて來京したが三十日午前八時二十分發哈爾賓に赴く豫定である

庭球東洋選手權大會 滿洲豫選

軟式庭球東洋選手權大會滿洲豫選は、來る八月八日午前十時から西公園コートで開催する

協和會朝鮮人分會幹事會

協和會新京朝鮮人分會では二十八日午後二時から民會々議室で幹事會を開き、協和青年團組織、國防獻金等を協議した

本年度簡閲點呼 愈よ四日から

令狀交付未能者なほ五名

昭和十二年度簡閲點呼は豫ねて通知の通り來る八月四日より擧行されるが受點呼者は左記要項を特に留意し萬遺漏なき樣注意され度い

一、參會日時及場所を誤らざること

一、午前七時迄に集合すること

一、病氣のため參會出來ぬ者は點呼の前日迄に醫師の診斷書(內容は點呼狀裏面に記載しあり)、及印鑑を代人に於て携行の上新京署兵事係に出頭し不參屆を出すこと

なほ左記五名は所在不明のため令狀交付出來ず整理上支障を來し迷惑して居るから本人又は心當りの方は至急新京署兵事係に通知願ひ度いと

▲北海道、昭五、歩補、西田俊(四日)▲長崎縣、昭五、歩補、西川眞(五日)▲愛知縣大十五、砲上、藤浪勝一(四日)▲東京市昭三歩上、平田四郎(四日)▲島根縣昭七、歩、一小川武夫(六日)

日本少年團本部 告達、健兒に告ぐ書發す

大日本少年團本部は現下時局に就き正しき認識を以つて全團員一致團結護國の至誠を盡すやう聯盟理事長代理三島通陽子より別項の如き『時局に關する告達を』發し更に大日本少年團聯盟總長竹下勇大將より別項の如き『全加盟健兒に告ぐ』の書を發したが新京日本少年團にては右告達を各團員に通達し少年團本來の使命に適進することゝなつた、告達及び全加盟健兒に告ぐの書は次の如くである

△時局に關する告達

(一)應召軍人の家庭への奉仕(地方狀況に應じ健兒にてなし得る奉仕)(二)應召軍人の慰問文、書、歌を送ること(二)(戰線に活躍中又は傷病にて入院中の軍人を慰問するため)(三)應召軍人の歡送又は戰死傷病者の歸還を迎へること(四)皇軍の武運長久祈願(五)恤兵金の醵出(主として健兒の節約又は勤務收入に依るものを適宜)(六)此の際特に左の訓練を行ふこと(1)救急、信號、傳令、(2)防空防毒について(七)特技章所持者の調査表を作製すること(八)防毒マスクの自製研究(防護團關係の軍醫は心得あり)

△全加盟健兒に告ぐ=北支の空暗雲低迷して東亞の平和を阻害するあり正義に基く帝國は既に斷乎たる決意を示せり

皇軍は敢然として立てり、人類平和の爲めに貢獻するは我帝國の傳統なり、健兒よ

此の秋此際我等健兒は何をなすべきか

言を俟たず

健兒は常に備へあり、想起せよ

滿洲及上海事變に於ける同士健兒の活躍を、而して又全國に亘る銃後の奉仕を、我等は常に覺悟あり一死辭せざれ、一生獻ぜよ

健兒は健兒の任務あり備へよ常に

〃警友〃七月創刊

警務司では全滿警察官素質向上、連絡發表機關紙として日文雜誌『警友』を發行すべく豫て警務科規劃股で準備を進めてゐたが、七月號を創刊號としてこのほど上梓される運びとなつた、警務司では治法撤廢を前に警察宣傳に萬全を期して同誌の伸展に努力し近き將來には日滿兩文にする計畫である

社會係電話增設

滿鐵新京支社地方課社會係は事務繁忙のため從來の一個の公衆電話では不便が尠くないので二十七日から更に公衆一個を增設したなほ同係の公衆電話番號は左の如くである

▲三—二〇九一(既設)
▲三—六五六四(新設)

感心な滿人 防空獻金

吉林市東寺胡同貸家業金劍欽桓武兄弟は廿六日午後四時頃吉林警察署を訪れ係官の前に一封の金包を差出し

吾々が安全に毎日暮してゐますのは偏へに日本軍のお蔭と思ひ感謝してゐます、これはほんの僅かな金ですが防空演習の費用の中に加へて下さい

と金百圓を差出したので、係官もこの奇特行爲に感激し早速獻金の手續をとつた

ソ聯の近狀

李前チタ領事歸來談

チタ領事よりこの程外務局調査處第二科長に榮進歸任した李襄順氏は廿六日正午總務廳記者室における國政記者團との共同會見において過去二ケ年間チタ在任中の一般情勢ならびに最近のトハチエフスキー元帥銃殺事件、乾岔子島事件の影響につき左の如き興味ある歸來談を試みた

チタ住民の生活

チタの人口は十二萬といはれこゝには採金コンビナート、製粉コンビナート、發電所等あり工業方面にはソ聯として相當力を注いでゐる

一般勞働者の生活は滿人苦力と比べるともつと苦しい樣に思はれる、一般勞働者の賃銀は百十ルーブル乃至百廿ルーブルで、その購買力はこちらの十圓位にしか當らぬ、靴一足百ルーブル位だから靴一足買ふと一ケ月の生活が出來なくなるから勿論極く安い粗末なゴム靴で辛棒してゐる

物價は滿洲に比べると非常に高いが、物資は僕が赴任した一昨年七月頃より比べると非常に豐富になつたが、品質は極く粗惡で粗製濫造で、卵一個が八十カペーク(六十四錢位)で、ビール一本が三ルーブル(二圓四十錢位)に當り僅かに軍人が普通の生活が出來る位だが、これだつて生活が苦しくて樂器等を市場に持ち出しては、パンやビールを買つてゐる狀態で、生活は段々改善されて來たとは言へ多に皮の外套や衣服を到底着れない程で滿人の各クラスと比較しても遙かに生活程程が低く苦しい

ト元帥銃殺事件

ソ聯では强力な國家統制でニユースを制限し自國に都合の悪いことは一切掲載せず、國內政策的方面は誇張擴大して宣傳するため市民は國際的情勢には全く盲目で、何等批判を加へることは絶對にないと言つても過言でない、ト元帥等銃殺事件に對しては各新聞は大々的に「ト元帥の間諜事件」「陰謀顚覆事件」「賣國行爲」等々と全面を費して掲載したので市民はそのまゝを信じてゐる、それで大した動搖はなかつたが、寧ろ市民が無關心であり過ぎる態度には驚いた位だ、チタにおいてもト元帥事件と關聯して市長外首腦部が數名逮捕されたが、市民に對しては市長等が個人的に惡い行爲をしたためであると宣傳し、ト元帥事件と何等關聯なきことを極力市民にうなづかせようと努力してゐたト元帥事件によつて確かに軍人は意氣揚らず氣力をなくしたやうに感ぜられ、その反面ゲ・ペ・ウの勢力が大いに昂揚し赤軍對ゲ・ペ・ウの對立は非常に激化したことは事實である

乾岔子島事件

乾岔子島事件は新聞には極く小さく取扱つた、たゞ乾岔子島南方水路で日滿軍がソ聯艇を不法射擊したと其非を日滿軍に轉嫁しソ聯艇の擊沈、逃走等については一言も觸れてゐない、其後續報も一度も掲載せず市民に對しては出來るだけ關心を抱かしめぬやう苦心してゐた、自然市民は全く無關心の態度で、ソ政府が自國に有利なこと以外は全然新聞紙上に發表せぬニユースの國家統制は如何なる問題にせよ徹底してゐる點は驚くほかない

領事館問題

チタには現在千名餘りの支那人が居る、最初滿洲國領事館が出來た時は全部が滿洲國居留民になつたがその後ソ聯政府が强制的に支那人を歸化せしめた、め七百名位が歸化し他の三百名位が南京の居留民となり、若し支那人で滿洲國領事館に出入する場合は直ちに逮捕されるため現在五十餘名の居留民がゐるのみである又領事館員に對しては嚴重監視の眼を光らし僕等領事が市內を散歩する場合でも二人位の尾行がつきソ聯人との交際さへも出來ぬ位監視され、若し僕等と交際してゐるソ聯人があつたら直ちにゲ・ペ・ウに逮捕される樣な始末です

文化娛樂施設

娛樂施設としては常設館、劇場が各二つゞつあり、以前は共產主義宣傳、マルホーズ宣傳の映畫や劇のみに限られたが、最近では人情物や親子の情を取扱つたものが漸次多くなり、市民の關心も宣傳映畫より人情映畫や劇を愛好する樣になつたのは非常に興味ある傾向だと思ふ

寄稿歡迎 中傷不可

非王道的告示

◇商租權整理についてのあまり藝術的でもない告示があちらこちらに貼られてゐる。その中に「詳細ハ左ノ官署ニ行ッテ聞ケ」といふ文句があるのが眼を惹いた。

◇「聞ケ」—まさしく非常に簡潔な言葉であるには相違ないが、これを見る方の側の人民をして考へるとどうも餘り儀禮ある言葉とは思へないのである。

◇「聞く事」とでも改めたらたつた一字の違ひではあるがどんなに感じが良いことか。

◇いくらお役所的文章にしても、こんな所にも心づかひを示すのが王道國家にふさはしいやり方であらう。心してほしいものである。(不刊生)

司法考試に就て

陳者御多忙中甚だ御迷惑とは存候へ共左記事項に付御教示被下候ば幸甚の至りに存じ候

一、司法部司法考試は毎年行はれるや

一、應試は日本人にても可なりや

一、小、學校卒業にて試驗準備により應試資格ありや(一讀者)

司法部の司法考試は毎年行はれます、應試は日滿人とも出來ます、試驗準備により小學校卒業の方でも應試出來ます詳細は司法部人事科庶務へ御照會なさると宜しいでせう、(係り)

簾は晝の落着きに！ 夜はレースの情緒を

凉味百パーセントの使ひ分け

スダレは昔から使ひなれた

ものとして、夏の涼味をそへるには一ごく適當なものだと思ひます。しかし一面スダレは色があまり古風で落着きすぎ近代人殊に若い人達を滿足させる色彩にかけてゐるといふことです。そこへ行くと近ごろのレースのカーテンは、外からの光線を加減する上にそれを適當に彩どつて室內の目的にふさはしい情緒をたゞよはせることです。もう一つ夏の涼味の半分は夕方から夜のスダレといふものにはあまり面白みがない。そこへゆくとレースは、室內につく燈りによつて晝とは變つたいのちをもつて生きて來ることです。又スダレの堅い感じに比較してレースは非常にやはらかい味を持つてゐます。しかしかうしたレースといつても、餘り細いしなやかな糸でこまかく絹地に近く織られたもの、或はキラキラした人絹などではおもむきも感じも少いのでむしろ太いごつごつした撚り糸を細目に編んだやうなものにこそ雅味も涼味もありませう。色は白よりも他の色、まして南、西に面した窓など、白だとギラギラ光線を反射していけません。灰色黃、綠、アヅキ色など、そしてそれらの

色のとり合せ 一枚のうちに

さうした色を入れまぜたものも非常に面白いと思ひます。なほこのレースのとりつけ方について、常に感じるのは、これを開けておく場合はバンドでしめるといかにも堅くるしい感じになるといふこと、たゞひきよせて下へさげたまゝにしておくところにレースの自由さ、やはらかさがあると思ひます。

黴毒の通俗醫學【五】

軟性下疳の症狀と治療法

……長岡醫院長 長岡英夫氏談

本症はヂユクレー氏連鎖狀球菌による疾患局部に潰瘍を作り、好んで橫痃を來す。これ又不潔なる性交に際して感染する。二、三日の潜伏期を以て赤い丘疹を生じ直ちに少量の膿を有する膿疱となり次いで破れて潰瘍となる。數は一個のこともあるが多くは二、三個見られ又經過中に數個に增加する。場所は多く龜頭冠狀溝であるが時に水道外口から粘膜等も生じ、女では肛門粘膜等にも出て非常に疼痛が甚しい。

潰瘍は

不規則な形をとり創緣が皮膚の下に喰ひ入つて創底に汚い豚脂樣の膜がある。誰のでも分ることはその名の示す樣に創の周圍が軟らかであることは疼痛の甚しいこと、數が多いこと、傳染機會から二、三日の間に創が出來ること等で硬性下疳即ち黴毒との區別が出來る。が然し前述した樣に軟性と硬性とが一緒に來た所謂混合下疳といふものがある。それは當時兩方の性質を併せ有してゐる理である。但し潜伏期に長短の差があるので混合型でも時期によりて何れかの特長が主になつて現れる、この軟性下疳は好んで兩側或は單側に橫痃を現して來る。初めから來る事もあれば又殆ど下疳が治癒する頃になつて代つて橫痃が來ることも少なくない。これは創及び其周圍の狀態によつて來るが又患者か安靜を守らぬ時特に下肢を使用する仕事をしてゐると起り易い。自轉車にのるとか長い道を步くとかこれに類し運動等を續けてゐると橫痃が來る。橫痃も初めから壓迫に對して疼痛を訴へ、又次第に大きくなつて赤くなり自ら潰れて汚い創を作る性質等黴毒の橫痃と違ふ點がある時にこの潰瘍の性質が變じて蠶蝕性潰瘍となつてどんどん周圍に擴がり難治のものとなることがある。この下疳の後は必ず瘢痕となつて跡が殘るもので大きな創では時に醜形を呈するにゐたる。黴毒性下疳の瘢形もなく治るのと又對蹠的相違である。治療法は潰瘍に對しては腐蝕藥を用ひて創底の組織を除けば極めて美しい活潑な肉芽が現れて間もなく治癒する。然し出來た場所が惡かつたり個人の體質によつて廣く擴がつて來るもの等は決して斯く簡單には治らず種々の藥物を使用し光線照射を繰り返す。然し大部分のものは二週間位で治るのが普通であるが、次に來る

橫痃の

治療は時に大仕事になることがある。初め小さい間ならば濕布と安靜で消失することが既に化膿して來たものではさうは行かぬ。昔は橫痃は皆手術して惡い淋巴腺を完全に取り出して後は每日創の手當をしていゝ肉芽で塞がるのを待つのであつた。ところが之によると永い日數を要するし、治つた後に醜い瘢痕が一生涯記念章として殘る。處が幸にも最近これを切らずに癒す方法が行はれて來て軟性下疳患者にとつて大きな福音をもたらしてゐる。それは一つの生物學的療法でこの軟性下疳菌のワクチンを患者の靜脈內に注射する。患者に他の重い病氣のあるときは臀筋內に注射する。それによつて一定の熱が出るがその後に橫痃は急速に快方に向ふ。甚しいのは唯一回の注射丈で忘れた樣に疼痛が去り橫痃腫張が縮小する。五、六回以上は注射の必要がない。光線療法や外科的療法に比すれば誠に隔世の感ある療法で、殆ど常に血液を見ることなしに最も短時日に全治せしめ得る。

尙この

療法は同時に原病たる軟性下疳そのものに取つても同時に良い効果を見る。誠に特筆大書す可き療法といへる。本症は比較的毒力の強い細菌によつて起るのにもかゝはらず疾患は局處的に終始して遠隔の部位に及ぼす力從つて全身症狀を起す事なく極めて短時間に治癒し後日何等の憂をのこさない。良療法の存在と相俟つて豫後の良好なる性病である。但し創の自覺痛は最も甚しい。

支那情痴怪談

妖艶怪奇（3）

赤ん坊に再生

胡元の時代、嘉興に羅愛々と云ふ評判の美妓があつた。美しいばかりでなく、詩や音樂に巧みで、身もちもよかつたから、多くの貴顯紳士が自分のものにしやうと騷いだが結局、趙某と云ふ土地の素封家の息子と戀に落ちて、やがて趙家に迎へられて妻となつた。

趙には一人の老母があり、女はこの老母にも氣に入られて平和な生活が續いたが、大都と云ふ所に趙の父の知人があつて、趙をそこの役人として推薦したいと云つて來たので、ともかくも行つて見て仕官が出來たら、スグに呼び寄せると云ふ事にして、妻と母とを殘して趙は大都に旅立つた。

所が

行つて見るど、その知人は病氣で死に、しかも、折も折、戰亂が起つて、交通は杜絕してしまつたので、今更故鄕へ歸る方法もなく、空しく數年の間故鄕と音信不通になつてしまつた。

一方、故鄕の方では一大事が起つた。と云ふのは、戰亂が波及して、苗軍の軍師楊完と云ふものゝ部下で亂暴者の劉萬戶と云ふのが軍隊をひきゐてやつて來て、嘉興を荒し廻つたのである。劉は 趙家の若夫人愛々の美貌を見て、或る夜趙家に亂入し、既に、姑は病死した後で一人で留守を守つてゐた愛々を捕へて辱めやうとした。愛々は、所詮もがいた所でどうにもならないと觀念して覺悟をきめた。

そして まづ、したゝるやうな媚をたゝへた目で劉を見つめ、からだが汚れてゐるからまづ入浴したい、それまで暫く猶豫して下さいと賴んだ。そして、密かに別室に入つてそこで入浴をすました後、梁に絹の帶をかけて縊死してしまつた。

やがて戰亂が終つて後、何年ぶりかで趙がわが家に歸つて見ると、そこは既に廢屋となつてゐた。驚いて近所を探し廻つて、やつと昔の下男にめぐり合ひ、留守中に起つた一部始終を聞いて暫くは言葉もなかつたが、やがて下男に案內されて、母と妻の墓に詣り、あまりの戀しさに墓をあばいて見ると、妻の屍體は不思議にもイキイキとしてゐて生前と少しも變らなかつた。

趙は

妻の屍體に美しい着物を着せ、それを抱きしめて思ひきり泣いて泣いて泣き暮した。するとその夜、妻は蘇つて、彼の愛撫に應へ、その歡會は生前と少しも變らなかつた。しかし、明け方のとろとろとした夢の中で、妻の愛々が云ふのには、自分は、もうまた新しくこの世に再生しやうとしてゐる。が、せめて一度あなたに會ひたいと思つて出生を暫く延して貰つて居たのだ。が、もうこれで思ひ殘す事はないから、この世に赤ン坊として生れることにする もし貴方が無錫に行つて宋と云ふ家を訪れると、そこに生れたばかりの赤ン坊がゐるだらう。それが妾の生れ更りである……そして夢は醒めた。

趙が無錫に行つて宋家を訪れると、果して二十ケ月も母親の腹中に居たと云ふ赤ン坊が生れたばかりであつた。赤ン坊は、それまで火のつくやうに泣いてゐたのが、趙の姿を一目見てピタりと泣きやんだ。

趙は、その後、永らく宋家と親類づき合ひをした。

凉風通信

新京高女團第九信

歸らんかな！

（二十日）いよいよ午後の水泳だ。鐘が鳴ると待つてましたとばかり水泳着を身に着ける、海岸へ出た、今日は最後の水泳だ。ざぶざぶと步いて行く、丁度よい所まで來ると泳ぎの練習をする。先生が「集まれい」とおつしやつたので集まつて寫眞をうつした。寫し終ると又ざぶざぶと入つて行く。私達はそこにあつた浮にのつてダイビングのまねをしたりして、興じてゐると、「上りなさい」とおつしやつたのですぐお風呂に行つて制服を着てトランクを玄關の所まで持つて行つた。いよいよ宿の小母さんにお禮を言つて驛に向つた。途中でねむの木などを見て「さらばよねむの木又合ふ日まで」などとセンチになつてゐる人もあつた。いよいよ汽車に乘つた……

汽車は、さよならさよならの聲を後にして、大連へ大連へと向つた。汽車の中では荷物ばかり多いので私達は坐り場所がないからトランクや、毛布の上に乘つてゐた、大連のプラツトホームに汽車はすべり込んだ。驛へ荷物をあづけて皆一緒に幾久屋に行つた。幾久屋で食事をすまして自由行動であつた。私は友達と買物をしてゐると三年の時大連の朝日小學校で一緒であつた人に合つた それからあちらこちらの店に行きこちらの店に行つてゐるうちに連鎖街へ出た、ネオンサインの美しい街だ。時計を見ると八時三十分だ、急いで驛へ行つた。驛の時計を見るとまだ十五分ある。私達は十五分で步いて見やうと言つて又連鎖街へ出た、驛に歸つたのは一分前だ。私達は全部步いたのだからえらいものだなんて一人で感心して居た。驛で知人に電話を掛け又地下室より重い荷物を持つて、汽車に乘り込むのだからたまらない。私と林部さんとで汗を出しながら持つてゐると敷島の方が手傳つて下さつたのでやつと樂になつた。いよいよ發車、私を見送に來て下さつたお友達にさよならをして汽車に乘つた。だんだん大連驛を後に闇の中を走り出した。（錦ケ丘藤山玲子）

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿九日（木曜日）

××朝××

六、三〇 ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
六、五〇 中等滿洲語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、一五 朝の音樂（大連）
引續き 防空ニュース
七、四五 建國體操
八、〇〇 氣象通報（大連）
九、三〇 經濟市況（東京）
一〇、〇〇 家庭防空講座（奉天）
一〇、二〇 料理獻立
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況（大連、新京）

××晝××

一一、三五 經濟市況（大連）
一一、四〇 經濟市況（東京）
一一、五九 時報（東京）
〇、〇五 晝の演藝（レコード）
〇、四〇 ニュース（東京）
引續き 防空ニュース、ニュース

一、〇〇 經濟市況（大連、新京）
三、〇〇 經濟市況（大連）
三、四〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニュース（東京）
引續き 防空ニュース、ニュース
四、三〇 經濟市況（大連）

××夜××

五、二〇 ニュース 演藝（鮮語）
六、〇〇 天然記念物めぐり（三）（熊本）

東京無線

一、大野下の大蘇鐵 外 上妻博之 關谷國英

六、三〇 子供の時間（東京） 歌物語 美はしの天然物語 德田秀醒
獨唱 大川澄子 管絃樂 アルメリア管絃樂團
六、五〇 コドモの新聞（東京）村岡花子
七、〇〇 ニュース（東京） ニュース 告知事項 番組豫告（新京）
七、三〇 講演 郵政事業の周知週間に當りて 郵政管理局副局長 代谷勝三
八、〇〇 混聲合唱 新京混聲合唱團 指揮 細田透 ピアノ伴奏 和泉初音
八、二〇 パイプオルガン（東京）—日本橋三越より中繼— 小遁走曲ト短調 バツハ作曲 木岡英三郎
八、四〇 俗曲（東京） 唄 喜代三 三味線 豐吉 同 壽々松 一、軍刀ぶし 二、白頭山ぶし 三、昭和豪傑節
八、五〇 ラヂオドラマ（大連）
九、三〇 時報、ニュース（東京） ニュース、告知事項 氣象通報、番組豫告（新京）
一〇、〇〇 ニュース再放送、防空ニュース
一〇、二〇 北滿の時間（哈爾濱）

新京混聲合唱團の第一回發表放送

後八・〇〇 指揮は細田透氏

新京混聲合唱團は去る六月誕生した國都唯一の混聲合唱團で我國最高音樂學校卒業の新京在住聲樂家より成る團體である清水英子夫人（ソプラノ）、內藤治子夫人（アルト）、細田透氏（テナー）、大江千鄕氏（バス）のヴオーカルフオアを母體として、新興滿洲國の發展に相應はしき人心の情操陶治及音樂普及に資せんとする眞摯なる合唱團であつて、發會以來熱心なる練習を續けて非常な成績を擧げてゐるからやがて滿洲音樂界にその目ざましい活動を非常に期待されてゐる。今夜はその發表の初放送。（寫眞はそのメンバー）

閃めく星

合唱（混聲） ジルヘル編曲 武島又次郎作歌

（一）見よ閃めく星 雲は消え失せて 光輝けり あゝあゝ夜の力いみぢや あゝあゝ星ぞ光る 夜にしなれば
（二）見よ夜半の心 迷晴れゆきて 眞輝けり あゝあゝ夜の力いみぢや あゝあゝ心淸し 夜にしなれば

あゝ何地行く

乙骨三郎作歌 ベートウエン編曲

一、あゝ何地行く 我が友よ あゝ何地行く 隔たる彼方 我はたどる 都路へ 學校へ
二、あゝ疾く歸れ 我が友よ あゝ疾く歸れ 凉しき頃ぞ 靑葉の風の 又も相見ん 故鄕に 森蔭に

見よ勇士は歸る

犬童球溪 若狹萬次郎 共譯 ヘンデル 作曲 オラトリオ「ユーダス・マツカベウス」中より

（女聲三部合唱）アア勇士は歸る 凱歌高く歌はまし カブトの星影日映く 馬に跨る我が勇士
（女聲二部合唱）アア勇士は歸る 勝利の旗に包まれて アア隊伍堂々 喇叭の響き勇ましく 敎の主國の親 月日の如く仰がまし 君故國安けく 民草永久に榮えゆく
（混聲合唱）アア勇士は歸る 凱歌高く歌はまし カブトの星光日映く 馬に跨る我が勇士 アア勇士は歸る 凱歌高く歌はまし

霜の旦

旗野十一郎作歌 ボヘミヤ民謠

一、鐘の音寥く 窓の破戸叩き 明くる空白々と 見し夢も忘れ 起心地爽やけき 初霜の旦
二、曉のきに 雀早く語り 散り敷けるもみぢ葉に 多の樣を見せて 荒庭も淸らけき 初霜の旦

空しく老ひぬ

（合唱） 高野辰之作歌 ユンクスト編作

一、日每磯に 沖見る女 波の彼方に 何をか戀ふる
二、待てど歸らぬ吾が夫 舟が破れにし梶緖が絕えし
三、あゝ哀れや 夫を待つ女 磯に年經て 空しく老ひぬ

おう雲雀

高野辰之作歌 メンデルスゾーン作曲

一、おう雲雀高く又輕く 何をか歌ふ 天の惠 地の榮 そを稱へて歌ひ そを壽ぎ歌ふ 惠稱へ榮壽ぎて歌ふ

時局愛慕調

喜代三姐さんハリキル

後八・四〇（東京）

三味線 豐吉 同 壽々松

……喜代三……

一、軍刀ぶし

西岡水朗作詞 今村喜作曲

二上り「長い軍刀の下緖にすがり、連れていかんせ北京に ほんに貴方は罪な人「泣いてくれるな門出の時は晴れの軍刀にさびがつく、ほんに貴方は罪な人「さげた軍刀に情があらは殘す未練をなぜきらぬ、ほんに貴方は罪な人

二、白頭山ぶし

本調子「一人息子を戰地に送り糸をくるくる糸車、いつになつたら戾るやら「君の御ため咲いたる櫻、御國に嵐の吹く時は、散れ武士の勇ましく「蒙古十萬鎮めた昔思ひ超せば胸をどる、夢はシベリヤの雪の原

三、昭和豪傑節

二上り「右手に血刀左手に手綱馬上ゆたかに美少年「彈の雨降る三笠の艦橋、濡れて立つのは東鄕どん「西鄕隆盛おいらが兄貴御國の爲めなら死ぬと云ふた「雨は降る降る人馬はぬるゝ越すに越されぬ田原坂

パイプオルガン獨奏

後八・二〇（東京） —東京日本橋三越より中繼— 木岡英三郎

一、小遁走曲（ト短調） バツハ作曲

遁走曲形式はバツハにとつて最後的な又最高の藝術形式であつた。此の小遁走曲ト短調は彼の壯年の作にかゝり總てのパイプオルガニストが彼のものを學ぶ最初の曲であり、彼の圓熟した技倆を示す美しい印象的な小フーガである。

二、ラルゴ ヘンデル作曲 有名なヘンデルの歌曲をオルガンに移したもの。

三、春のこだま フリムル作曲 フリムルはオペレツタやトーキーでアメリカに活躍してゐる作曲家で、多くの新鮮味のあるものを作曲した。これは彼の小品である。

四、ゴシツク・メヌエツト ベールマン作曲 アルサスに生れたフランスの著明作曲家、大會堂に滿ち渡る喜びの舞踏を書いたもの。

五、アヴエ・マリア アルカデルト作曲 リスト編曲 中世のアルカデルトの讃歌をリストが編曲したもの。

六、妖精のワルツ ベルリオーズ作曲 一八四六年作曲の「フアウスト刧罰」の中の一節でありしばしば管絃樂でも演奏されて耳に親しいもの。

七、ボレロ モシユコフスキー作曲 スペイン古舞踊であり、多くのスペイン作曲家達に依つて作曲されてゐるがモリッツ・モシユコフスキーも彼の初期の數多いスペイン舞曲の中にこれをとりあげてゐる。新鮮纖細な愛す可き舞曲である。彼はこれを本來はピアノ曲として作曲したものであるが、今回はこれをパイプオルガンに依つて演奏する。（寫眞は木岡英三郎さん）

英米映畫界の提携

【ロンドン發國通】アレキサンダー・コルダがユナイテッド・アーチスト系のサム・ゴールドウイン會社の株式參加以來、英米映畫の新提携論が喧しい折柄、六月中旬ユナイテッド・アーチストと英國最大映畫會社ロンドン・フイルムとの間に一千萬磅の共同出資大配給會社の成立が暴露して未曾有の英米映畫の提携として一大センセーションを起してゐる、契約內容は

一、ユナイテッド・アーチストは同社のロナルド・コールマン、ゲーリ・クーパー、シルビア・シドニー、ジョーン・ボールス、フレドリツク・マーチ、レズリー・ハワードおよびワー・ナーバツクスター等の錚々たる男女俳優を使ひ、二週間に一本製作すること

一、ロンドン・フイルムは來る十八ケ月間に二十八本（價格二百萬磅）を製作すること

一、製作映畫は、いまロンドンのアルハンブラに建築中の新オデオン座をはじめオデオン・ドナード系の二百六十ケの英映畫館に配給すること

といふので、ロンドンのウエスト・エンドに封切りされて全英に配給される豪華さにはさすがのゴーモン・ブリチツシユも一籌を輸するといはれる

海外ニュース

老いて益々旺なり

【ニユーバーン「ノース・カロライナ」發國通】九十四歲になつてから二人までも子供をつくつたジョージ・ヒューズといふウルーラ精力爺さんが九十七歲の高齡をもつて廿八歲の後妻の第二の若妻はじめ先妻、後妻の多數の子供達に看取られつゝ大往生をとげた、彼が一九三五年九十四歲の時、その後妻との間に男子をあげた時は全米醫學界の大問題となり、果して爺さんのほんとうの子供が否かを調査するため委員會までつくつた程であつたがその結果は立派な爺さんの實子であると判明した、さらに一年後今度は女兒をあげて再び全米を驚かした、彼の子供は先妻との間に十六人、後妻との間に二人、總計十八人であるが、その長子は既に六十四歲、去年生れた末子との間には六十三年の距りがある

輸血三十七回

【エル・パソ（テキサス州）發國通】米國テキサス州エルパソ市の病院自動車運轉手ビル・ストツクトン氏は體重二十二貫の男だが職業柄負傷者を運ぶ機會に惠まれすぎてゐるので、過去十二年間に彼の體內にある血液全量の十倍にも餘る血液を輸血のため使用したといふので大評判になつてゐる、ストツクトン君は最近第三十七回目の輸血を行つたといふが、市民はそんなに血液を酷使したら御當人がかへつて輸血を受けるやうなことになるのではないかと氣に病んでゐる

學藝

杉山平助の講演を聞いて

杉山正三郎

毎日の忙しい仕事の中から一寸の暇をみつけて二十二日滿鐵西廣場クラブでやつてゐた夏期大學講習會といふものに顔を出して杉山平助の「戰爭と戀愛」といふ如何にも彼らしい題材をとらへた講話を聞いてみた、久し振りで物の解つた親父に會つた樣な氣がした、實はもつと多く彼に興味を持つた人々が行くだらうと思つてゐたのに案外だつた、皆んな安價な愉しみに折から興行中の双葉山や玉錦の東京大相撲をみに行つたとみえて廣い會場は七八十人ばかりの男女がポツン／＼にゐるだけでがらんとしてゐた、之では講演者も身が入らぬだらうと思つてゐると＝「どうも私は聲が少さいから皆さんもつと前に出て下さい」＝と云つてあだかも對話でもする樣な口調で始め出した、政壇演說と異つてこうした氣分も案外よいものだ、話の大要は「戰爭と戀愛」は一見全く性質が異なると思われるが、それは皮相的な見解でその內面的なものは非常に類似してゐるといふのである。それをいろんな角度からいろんな例をあげて說明した（詳しい事は批評家的技術と思ふから省略する）要するに彼のいはんとするところは＝凡ての社會的現象は堪えずバランスに向つて動く本能を有する＝といふところに重點が置かれ彼が批評家としての物の見方に對する態度を述べたものに過ぎない何だか悟りを開いた人の言葉でも聞いてゐる樣だつた、それだけに彼には最早や進歩といふものがないといふ危虞がないでもなかつた、が、然し彼獨得の批評的態度を人生觀なり世界觀に纏めあげて一つの思想的體形を組みあげ樣との野心があるならば別だが…鮮やかな論法は然し自分の氣持を代辯してくれる樣で非常に氣持よく聞くことが出來た時にはその言葉が音樂的効果さへ伴つて、會場には西日がさし込み餘り熱かつたのでつひうと／＼と居眠りした樣だつたが六時半過ぎ講演が終つて外に出てから不思議と講演の內容が全部頭の中に收つてゐた樣だつた、少し日が短くなつたらしい力弱い西日が自分の行く手に長い影を引いてゐた＝凡てはバランスに向ふ本能を有してゐる＝といふ事を考ひ乍ら仕事の澤山待つてゐる社の方に足を早めた

今いろ／＼と論議の多い滿洲國を考ひてみたい、ソ聯の機關紙プラウダ等には一部日本の侵略的帝國主義者がこさへ上げたものだといふし日本では國際正義に則つて生命線を確保する必要上止む得ずとつた自主的行動の結果であるといふ。然しここに一つ考ひてみよう全世界の各國は皆バランスに向はんとする本能のもとに絶えざる努力を續けてゐる、比較的苦境にあつたドイツやイタリーや日本が、それをとり返さんとして努め邪魔するものを拂へのけんとするのは當然であらねばならぬ、それは國際正義などといふよりも寧ろ眞理といふべきである日本がソ聯を脅威してゐるか或はソ聯の三十萬に上る極東軍が日本の生命線を脅かしてゐるか、輕々しく判斷は出來ぬ、それは單に兵力の問題だけではなく兩國の內國的或は國外的のコンヂーションもあるからである、凡ての社會的現象がそうである如く結局世界各國は無意識的本能のもとにバランスに向つて衝動と努力を續けてゐる、水平運動ともなづくべきであらうか、だが凡ては必して水平に落着いてはゐない、水は高いところから低い方に向つて流れるが又水蒸氣となつて天にも昇る

これは又吾々が日常生活に於ても苦境にある人が人一倍仕事に熱心になるといふ眞理とも共通し度々自分の周圍にみせつけられることである

漫談 バルコニーで集めた話（六）

里見義郎

立派に、そんな無理難行をせんでも現に數年前、いや十數年前からこれを實行してゐる人種がチャンとあるです。俗稱「海の元町」「海の道頓堀」「海の銀座」と申すコウシエン・ハマデラ、カマクラの海岸では一般大衆ばかりでなく、あのへんに別莊や住宅をかまへてゐらつしやる何々キゾクギイン、何々ハクシャク夫人、何々會社の令孃など僅か一片のモノを身につけただけで、いとも快適なプロムナードを試みてゐられることです。

私は敢へて「一片のモノ」といつたですが、御存知の通り女性の海水着は近年アメリカ映畫の甚大なる刺戟を受けて、モツパラ背線美を强調して腰と乳房のあたりを少し包むことになつてゐます。男性の方はイニシエからフンドシかサルマタ一つである。かういふイデタチで海岸の自宅から海水へ向けて步行を續けてゐるですが、これが少しも不思議でも、不自然でもないです。

この趨勢からすればです、遠からず海岸から海水への行進曲が、海水から海岸へ、海岸から街へと逆のコースをとるやうになることは、最早時間の問題ではないでせうか？

フレー／＼・ハ・ダ・カ！

×

文明の進展に伴ふ一つの困つた現象はモノゴトが萬事萬端、理づめで解決されて行つて、一にも二にも合理化されいはゆる科學の說明を加へぬものはその存在さへ脅やかされるまでに到りました。この脅威のもとに怖き、恐れて私達の頭から次第にその影を消して行くものに―魅惑の力を解消されて終つて、たゞ一個のケモノといふ氣の毒な姿になつてしまつたのに――キツネといふ動物がゐるです、タヌキがゐるです。

遠音神樂の馬鹿ばやしを廻して、月夜の田園にいひ知れぬグロ味を添へ、または一杯きげんの庄屋どんの足をとつて行つて異樣なエロサービスよろしく、稻むらの小蔭に黃金の行水をつかはせるなんど、狐の嫁入りや、狸の腹づゝみは馬琴の筆のたはむれの中に保存されるほか途はないんでせうか？あるひは喬木を宿として、空中にヒラリッと身を浮かしてゐた大天狗、小天狗の面々やまた池や沼に住ひをすると傳へられてゐた河童のたぐい。これら諸々の動物の活躍華やかなりし頃を、今も古老の口から涼み台で聞かうものならです。自づと涼風の訪れるを覺えるです。一日汗水流して働いた後にのみ、浴後の涼味の眞諦が味はゝれ、義理人情で苦るしんだ人にのみ、自由の涼風が吹いてくるでせう。涼味漫談が少し暑くるしくなつたやうです……ではおやすみなさい。………

―完―

近作（四）

桃北好澄

此のわれに仕事はげめよと言ひくれし人の言葉を憶ふ日のあり

いちにんを戀ひわたりつゝ淨かりし日をおもひて泪するは心の弱さか

醉ひて眠れば事なかりけり宵々を巷に出でて酒を喫ひき

有閑婦人の服飾の一つか氣のかげコルトひそかに隱しもちたり

惠まれて金に困らぬ人の手にコルトこよなく愛でらるる時

新しき浪漫おこれとわれ念ずロマンの敵と闘はんかな

◇

自殺者の手記よめばまこと易すやすと死なねばならぬことわりを書きぬ

頑なに短かき一生を了へつると心猛き人ら羨すみたまふ

三重苦の聖女 ヘレン・ケラー小傳

平和の闘士

歐洲大戰爭の勃發によつてヘレンの講演旅行は一時中絶致しましたが、彼女はこの頃に社會主義を唱へて其の實際運動にも參加し又日頃の持論である平和主義に立つて米國大戰參加に反對しました。彼女はウイルソン大統領に信頼して、彼こそはアメリカを戰禍より救つて呉れるものと一樣の望みをかけてゐましたがそれは一九一七年四月米國の對獨宣戰によつて裏切られたのでした、これより曩一九一六年の夏から軍備反對の講演旅行に出かけたのでありますが質疑に對して應答したり、吹きかけられた議論を受け止めたりしなければならない大問題に就いて大衆を前にして語るには不適當な者であることに氣附いたと反省してゐるのを見れば、この旅行は成功したものとは思はれません。

平素は色々と厚意を示して呉れてゐた新聞紙や雜誌なども、彼女が社會問題や政治問題を論じ始めると、それぞれの傳統的な立場があるので、急に態度を改めて、彼女に對し辛辣苛酷な筆鋒を向けて非難し始めました。

一九一六年はこんなことばかりではなく、メーシー夫人は過勞が原因で床に就き、轉地療養するに至り、ヘレンの一家は財政的にも不自由な狀態に陷り、忠實に調理衆雜役を果してゐた召使にも暇を出し、つくづく孤獨を淋しがつてゐた時、彼女の軍備撤廢の講演を通譯して呉れた一青年から戀を打明けられました。今までのじめじめした狀態が一變する嬉しい兆候かと思ひの外これがまた悲しい失戀に終りました。ヘレンの卅七才はよくよく不運な年でした。

一九一六年には十三年もの久しい間住み馴れたレンタムの山莊を人手に讓り、紐育郊外フオレスト・ピルズに轉居しました。

こゝで彼女はダンテの作品をその原語で讀むために伊太利語の勉强をしはじめたのでした。

卓上医学

眼を酷使する近代人

激増する視力障害と眼疾

誰にも必要な健眼工作

獨逸の有名な工業會社の發表によりますと、一日中で最も多く事故の起る時刻は午前では十一時から十二時まで、午後では五時から六時迄だとの事です。これは丁度仕事に取掛つてから四五時間目で一番眼の疲れて來る時刻だからであります。眼の神經が疲れ、視力減退を起して來ると腦との聯絡が悪く、確かに眼で見た物を頭で判斷が出來なくなり、斯うした事故が起るのであります。」

斯様に眼と腦とは不可離の關係にあり、事故の原因となるばかりでなく、近代病と言はれる神經衰弱も大多數は眼の疲勞から誘起されるものと見られて居ります。にも拘らず近代生活は凡そ眼を疲勞衰弱せしむべき凡ゆる條件が具つて居ります。例へば一歩外出すれば舗道には洪水のやうに圓タク、電車、バス、自轉車が疾走し、それ等の捲き上げる濛々たる砂塵と有害ガスは容赦なく眼を傷けます。一方生活部門にだても晝間電燈を要するビルの一室で、執務、記帳、計算、夜更し等々、眼を酷使し、虐待するやうに出來上つて居ます。

都會人の誰もが殆ど不知不識の間に眼を傷め、視力障害に陷つてゐるのも蓋し當然過ぎるのであります。處がかうした視力障害は概ね緩漫に起つて來る爲に多くの人は、迂濶に捨て置く場合が多く、次第に重症に移行し、それと氣付く時には既に遅く、不治の近視や重症の眼疾に陷つて、甚だしく難澁するのが常です。

何病でも手當は一日早ければ一日治りが早いので、特に眼のやうに微妙な感覺器官の故障は一刻も早く手當せねばならない筈です。

では茲に近代人に最も多い眼病とその適切な手當法を述べて見ることに致しませう。

眼精疲勞——これは執務家、學生、細かい仕事や編物をする人に多い近代的眼病の一つで、眼が疲れ易く、視力がボンヤリし、頭が重く、讀書や事務が嫌になります。又腦に直接影響して記憶力や判斷力が鈍り、睡眠不足の感じがいつもつき纏ひます。

次に結膜炎——俗にはやり目、やに眼、はれ眼などと稱ばれるもので、結膜の充血、眼脂の分泌等が主なる症狀で、明るい光線が眩しくて見られぬやうになります。原因はK・W氏菌、塵埃、强烈な光線の刺戟です。時として刺さるやうな痛みを覺えることもあります。

角膜炎——星眼、つき眼、霞み眼、爛れ眼等と稱ばれ、眼球の黑い部分が冒される眼病です。原因は外傷、或は結膜炎の進行によるもので、黑目に星が出來たり、濁りが見えひどく眼が霞み、瞼には醜い爛れが起ります。相當重い眼疾の一つです。

その他眼瞼炎、麥粒腫、涙囊症トラホーム等がありますが、いづれも眼の酷使、不衛生から感染、誘發されるもので早期手當を怠れば、視力障害、失明の危險を伴ひます。

適當な家庭療法としては一日に數回「新時代の眼科治療劑」として、信頼されるスマイルを點眼することが最も手輕で効果的です。スマイルの持つ優れた殺菌、收斂、鎭痛、消炎作用は快よく病菌を殺し、痛みを和らげ腫れ、たゞれを引かせ、視力を回復して、不快な眼疾を治療します。勿論眼疾の治療以上に讀書、執務、編物などの細かい仕事で眼の疲れた時に點眼すれば、眼疾を防ぎ、視力を增して、眼の健康な明澄さを齎らし、能率を著しく向上せしめます。

尚スマイルは醫學博士中村榮先生、醫學博士仁藤隆作先生の推奬される近代的眼科藥で、定價廿五錢、四十五錢で藥店百貨店藥品部にあり。總代理店東京大阪株式會社玉置商店（振替東京七二番）

映画と眼

映画を見ると眼が疲れる…とよく映画ファンの嘆聲を聞きますが或る専門家の説によりますと、暗所にかける同一物の凝視、畫面の動揺と明暗、急速なる變化等による映画の影響は、視神經の疲勞度にかて、執務や讀書に數倍すると報告されて居ります。

よく映画鑑賞後に眼の充血や疲勞を訴へるのは全くこの爲で、甚しい場合には、明るい光線が眩しくて見られないやうなこともあります。從つて映画鑑賞を快適にする爲には常に優れた眼科藥スマイルを携行して隨時點眼し、視力の保護と回復に備へることが必要でせう！

榮養不良から起る小兒の眼疾

☆小兒の夜盲症や角膜軟化症が榮養不良から起ることは御承知のことと思ひますが、一般に病原菌の侵入から起ると信じられてゐる結膜炎や角膜炎も、榮養の不足から起る場合が決して少くないのであります。

☆例へば角膜炎（ほし目、霞み目）などはその代表的なものでこれは主としてヴイタミンAやDの不足した所謂虚弱體質の子供が屢々繰返す處の眼疾であります。弱視兒童と稱はれる視力の弱い子供がありますが、これなども主として榮養不良から誘起されるもので、體質的に改善しない限り根本治療は困難であります。

☆從つてこれらの眼疾の手當としてはまづ榮養狀態を改善して體質を强化する必要があります。例へばヴイタミンAD劑として著名な理研ヴイタミンのやうな榮養劑を常用させ、病原を除くことが肝要であります。勿論眼疾そのもの手當としては優秀な眼科藥を隨時點眼して症狀を輕快せしめねばなりません。

☆斯うした小兒眼疾の治療劑として最も好評を博してゐるのはスマイルで、スマイルの持つ優れた殺菌、消毒、鎭痛、健眼の各作用は、迅かに眼疾の苦痛を去るばかりでなく、視力を强化し、連用すれば著しく眼性をよくします。

夏の覺見

プール遊泳の心得帖

ハダカの世界、水の世界、夏になると俄然プールが人氣の焦點となります。だが困つたことにプールで泳ぐ人には結膜炎の一種でプール性眼炎といふ非常に强い傳染力をもつ眼病が流行ります。

原因はプールの水が汚れてゐるからですが、一體どの位汚れてゐるか？ 嘗て帝國の衛生試驗所で調べた結果を見ますと、使用後六日で見た目にも既に汚染してゐる事がわかり、化學的に見て、クロール、アムモニア、蛋白性アムモニア等が檢出され、更に驚くことには、細菌數六萬四千餘、中には大腸菌、連鎖狀球菌さへ發見されたといふ事です。

勿論クロール石灰を投入して消毒しますと細菌數も減りはしますが、それでも尚は消毒後十五時間を經つて調べてみましたところ細菌四千餘を檢出し得たといふのですから油斷はなりません。

斯様にプールの水は雑菌の巣窟で水を取り變へる事も少いのでどうしても不潔になり勝ちなものです。そこへ一人でも何かの病患者が泳ぐと、忽ちその黴菌がひろがつてしまひ、一度この菌が眼に入ると洗つた位ではなかなか防げるものではありません。それに

無闇に眼を洗ふことは却つて眼を害しますから、ホーサン水でざつと洗つておくとか、もつとよい事は殺菌力の强い眼藥スマイルを點眼しておくことです。

點滴

遠視の手當

☆眼性神經衰弱の主原因と見られる遠視は、近いものや、細かい物を見ると、頭痛がしたり、眼が疲れたり、充血したり、肩が凝つたり、非常な疲勞を覺えるものですが、一般に氣附かぬ人が多いやうです。遠視の手當は凸レンズの眼鏡で容易く調節されるものですから捨てて置かないで、早速眼鏡をお用ひになることです。

沸上る市民の熱誠 慰問袋續々到る

喜ばれる品物を贈りませう 締切は八月十日限り

新京滿鐵支社地方課、附屬地聯合町內會主催の北支皇軍慰問袋募集は現地の情報が新聞により報道されるにつれ市民の熱誠は翕然として起り早くも感謝と同情のこもつた慰問袋は續々と主催者のもとに屆けられてゐる、それら慰問袋の中には將兵の最も喜ばれる子供の慰問文、キャラメル、鹽豆、花あられ、甘納豆、罐詰等がぎつしり詰められてゐるが中には從來の例から見て餘り喜ばれない齒ぶらし、塵紙、封筒便箋のやうなものを入れてゐる者もあるやうだがかういふ物品はなるべく遠慮されたい由である、なほ募集締切は八月十日までゞある、各市民は奮つて最寄りの町內會長又は滿鐵支社地方課社會係へ屆けるやう希望してゐる

日常費を節約 主婦の貯へから獻金

團體或は個人にして相當額の獻金相踵いだ本社取扱ひ北支派兵獻金の後に小額とは言へ眞心籠めた銃後の獻金が二十八日午後到達した、それは八島通り四十三番地長谷川榮夫人氏の金十圓であるが、同夫人が日常經費を成可く節約した小遣の中から生み出されたもので文字通り銃後の花の意味を强調するものであると言へよう、本社では早速關東軍司令部宛手續をとつた

く兵隊さんのことを聞き北支に行く時の小使を使はずに殘し少しでも兵隊さんのお役に立てゝ戴きたいと思つて…』との書面を添へて▲十三圓、八島通り四六森口松子さん

慰問金品、激勵電に 駐滿海軍部感激

滿ソ國境を警備する陸軍と相呼應し默々として國境河川の護りに任ずるわが駐滿海軍の將兵を犒ふ國民の熱誠は先般の乾岔子島附近におけるソ聯艦艇擊沈事件以來頓に昂まり最近慰問金品や激勵電等が駐滿海軍部宛に續々舞ひ込んで部員を感激させてゐるが、廿七日には大連市居住の立石氏から三千圓の慰問金寄託があり、廿八日には貴衆兩院から感謝決議電報が前後して飛込み海軍部をいよいよ感激させてゐる

新京署扱ひの皇軍慰問金

廿八日新京署警務係り扱皇軍慰問金の金額、氏名は左の通りである

▲三圓三十三錢、花園町二ノ二棚橋貞一氏、同京子さん兩名

▲二圓、西廣場小學校生徒川邊文子さんより『北支の燒けつくやうな暑さの中で働

特殊會社獻金 醵金會社名

既報中銀總裁田中鐵三郎氏は二十七日關東軍司令部に植田軍司令官を訪ひ、滿洲國內特殊會社廿七社の醵金した卅三萬六千圓を防空兵器並にこれに關する諸施設費として獻金した、醵金した會社名は次の通り

滿洲中央銀行、滿洲電氣株式會社、滿洲電信電話株式會社、滿洲興業銀行、日滿商事株式會社、滿洲炭鑛株式會社、本溪湖煤鐵股份有限公司、滿洲採金株式會社、滿洲拓植株式會社、滿洲石油株式會社、滿鮮拓植股份有限公司、滿洲航空株式會社、株式會社奉天造兵所、滿洲鑛業開發株式會社、股份有限公司奉天紡紗廠、滿洲林業股份有限公司、滿洲計器股份有限公司、滿洲生命保險株式會社、滿洲圖書株式會社、滿洲油化工業股份有限公司、滿洲火藥販賣株式會社、滿洲鹽業株式會社、滿洲曹達股份有限公司、滿洲輕金屬製造株式會社、同和自動車工業株式會社、滿洲棉花股份有限公司、奉天工業土地股份有限公司

大陸科學院上棟式

南嶺建國廟の北側二十五萬平方米の廣大な地域にその近代的建物を建築中の滿洲國科學の殿堂大陸科學院の上棟式は、廿八日午後一時より關係各方面の參列を得て盛大に擧行されたが、本工事は總工費七十萬圓、本年末竣工の豫定である

窃盜掛る

廿七日午前二時頃大經路々上に於て擧動不審の男を折柄鐵道北强盜犯人嚴探中の領警署員が逮捕嚴重追窮したところ、同夜大經路六號滿洲モーター勤務林秀雄氏の洋服時價三十圓、現金五圓を窃取した旨自白尚餘罪ある見込みで取調中

首都警察廳の飲食物第二次檢査

首都警察廳では傳染病流行期に入り不良飲食物の一掃を期し去る十七日から一週間に亘つて管下五警察署として管內全營業者につき各種飲食物の第二次一齊取締檢査を實施した結果、意外の大收獲を收めビール二百八十一本、サイダー三千二十二本、酒類百五十二本、西瓜五個、罐詰二百四十個、菓子十一斤、果物三斤、青菜三十斤、雞卵七十三個と不良品多數を摘發したが、そのほとんどは腐敗其他の惡質品なので何れも任意廢棄處分に附した、なほ同取締りは今後拔打的に度々施行し市民の保健衛生に萬全を期する方針である

防空マーク賣りに 涙ぐましい活躍

街頭に國婦會員の戰時風景

國防婦人會新京支部ではさきに五千個の慰問袋を作つて北支部隊に發送したが風雲ます／＼急を告げる今日休む暇もなく更に第二次活動を開始しとり敢へず會員の有志は引き續いて國防服の姿も雄々しく街頭に立ち辻々で道ゆく人の胸を一々檢べて防空マークをつけてゐない人を見る毎に〃あなた防空マークはお持ちでせうか、若しお持ちならつけて下さい、お持ちでなければ僅か十錢ですお求め下さい〃と街頭いたるところで女軍の總攻擊、二十八日の如きは三四名の會員が朝から新京驛に詰めかけ、つく列車、發する列車毎に列車內に乘り込んで旅さきの旅行者にまで呼びかけて防空マーク賣りの涙ぐましい活躍ぶりは特に內地方面からの旅行者は感激して十錢のマークに二十錢でも投げ國防獻金の一端に當て欲しいと奇篤な旅行者も出てあすこにもこゝにも麗しい戰時風景を演じてゐた

附屬地區防護團 打合せ協議

近く全滿一齊に開催される防空演習に備へて萬全を期すべく附屬地區防護團は廿八日午後二時より新京署講堂に於て幹部會を開催し演習諸般の打合せ協議をなし午後三時散會

熟睡中の女の身から 貴金屬を剝ぐ

鼠小僧ばりの忍び專門捕る

熟睡中の女が身に着けた指環耳環等の貴金屬を專門に荒してゐた大膽不敵の忍込み窃盜犯人が首都警察廳に逮捕された、原籍奉天省、住所特別市東四道街積善二條胡同四號無職窃盜前科一犯李東瀛こと李玉書（二十六）で去る二十二日午後十時ごろ折柄の防空演習非常管制中五馬路附近を徘徊してゐるところを首都警察廳刑事の不審訊問に遭ひ一たん釋放されたがなほ不審の點あり、內偵中かねて頻々と被害屆けのあつた忍込み窃盜犯人と類似してゐるので十七日午前五時ごろ搜査股門脇巡官藤警長孫刑事の三名が同人の寢込みを襲ひ再び引致して嚴重取調べの結果包み切れず一切を自供した

去る四月上旬窃盜罪で梨樹縣監獄を出るとその足で來京たちまち生活費及び阿片吸飲代に窮して再び惡にかへり同月十八日午前零時ごろ特別市四道街六ノ八號新京地區司令部騎兵大佐郭德彰氏方の表入口の施錠を小刀で外して寢室に侵入家人の寢息をうかがつて枕邊に忍び寄ると夫人の左手から金腕環一個（時價百圓）及び脫ぎ捨てゝあつた支那長衣ポケツトから現金五十圓を盜み續いて五月二十四日午前零時ごろ東四道街積善一條胡同馬占元方に侵入同様手口で夫人の兩腕から腕環一組（時價三百圓）を巧みに窃取した外既に自白したものだけでも十四件被害額千餘圓に上つてゐる、贓品は全部鑄潰して入質または賣却して遊興費に當てる一方歸前日升棧に止宿中の情婦洋鵬芳（二十三）に入れ擧げてゐたものでその鼠小僧ばりの素早いやり口に係官も啞然としてゐた

巨大な北平も 全く死の街の觀

上空より附近の戰況を見る

【天津廿八日發國通】第二回目の傳單撒布のため北平上空を飛翔して歸還した支那駐屯軍司令部宣傳部藤脇嚴氏は機上よりみた模樣を語る

午前九時卅七分天津發北寧線に沿ふて一路北平に向ひ南苑附近にさしかゝるや支那軍が旺んに砲擊してゐるので、わが機を狙つてやつてゐるのでないかと思つて急に二千米の高度で飛翔しました、南苑では敵の部隊が三門の砲を時折り發砲してわが地上部隊との交戰のやうに思はれました、傳單を撒布して北平からの歸途はわが地上部隊の攻擊を受けたのか、空軍の制壓を受けたのか最初見た砲列の姿もなく、たゞ南方に一門殘つてゐるのが見えた、北平は何時も變らぬ雄大な姿であつたが、全く死の街の觀があつた、たゞ西直門大街で一臺の自動車が疾走するのを見ただけである

砲聲も遠のき 靜まりかへる紫金城

【北平廿八日發國通】昨夜來の雨も上り今日は薄曇り、支那隨一の高樓北平ホテルのルーフから俯瞰すると暗深色の西山々脈をバツクに中立を示す外國々旗と病院の赤十字旗が鮮かに翻つてゐる、電車、自動車、人力車等の交通機關は一切杜絕され、ホテルの眞下にある北平の銀座モリソンストリートには不氣味なピストルの引金に指をかけた公安局員が緊張顏で右往左往してゐる、昨夜第廿九軍が構築した塹壕の中には既に兵隊の影はなかつた、紫金城をとり卷く南苑、西苑、北苑の支那兵營方面で聞えてゐた砲聲も現在（午前九時）殆んど靜まり時々響く砲聲も大分遠くなつて行つた、飛行機も既に引揚げた、大部分の支那軍は西方八寶山方面に一齊退却中で、わが軍はこれを追擊中と推定される

病狀を認めざる者 僅かに六名！

慄然たる滿人私娼の健康診斷

既報、廿六日午後十一時より廿七日午前三時に亘る夜半を期して新京署司法、衛生、保安各係總出動のもとに行つた密淫賣婦の一齊檢擧は七十八名の滿洲國人女を檢束留置したが、これ等私娼の全員に對して同署衛生係では嚴密なる健康診斷を實施したところ七十八名の內梅毒性一名、麻毒性バ性內膜炎二十二名、麻毒性氏腺炎二名の重症患者二十五名に輕症ではあるが內膜炎患者四十七名を算し外診上病狀を認めなかつた者僅かに六名に過ぎず、その外ほとんど全部が阿片乃至はモヒ中毒患者と言ふ慄然たる恐るべき結果を示した、尚附屬地に跋扈する私娼は三百名を突破すると言はれてゐるが右の結果から見ても彼等の跋扈の如何に恐るべきか慄然たらしむるものあり、斷じて默過し難い問題で當局に於ては今後一層峻烈に取締る方針を持してゐる

大阪大尺布製造業者 對滿工場移轉計畫

滿洲國では愼重研究

大阪府下岸和田市を中心とする大尺布製造業は數年前までは對滿輸出の旺盛から頗る活況を呈し、事變後の最活況時には當業者約二十五名をもつて大尺布工業組合を結成し積極的に工場增設、生產擴張を行ふに至つたが、その後各種の事情から急角度に衰微し最近では全く商談杜絕といふ最惡の狀態に陷り、業者は擧げて轉向策に奔命してゐる、しかしてその主要原因としては在滿紡績業の整備、爲替關係による北支製品の對滿進出朝鮮製品の飛躍的輸入增加および關稅の引上げ等であるがそれがため業者は一時の切拔策として滿洲國政府に對し、關稅の引下げを要望するとゝもに工場機械の滿洲移轉を策してゐる、これにつき滿洲國當局としては紡績業は重要產業として統制下にあり、且つ滿洲國における需給關係を考慮しなければならぬ關係上同問題に對しては、愼重研究中で目下のところ內地業者の要望に對して未だ具體策の決定に至つてゐない

銘刀正宗も發見

賑ふ本阿彌師の刀劍鑑定會 けふは試切り公開

二十七日續々國寶級的銘刀が發見された本阿彌光美師の記念公會堂に於る刀劍鑑定會はいよ／＼國都愛劍家の關心をかひ、二十八日は約百五十名二百振りに上る日本刀が續々搬入されたが、當日の掘出し物は眞正の正宗作銘刀が發見されたことである、所有者は興安大路の風柳武治郎氏、この銘刀はみるからに業物と言ふ感を抱かせるものであるがその銘に金象眼にて正宗の養子貞宗銘が入れられてあつたため、今日まで誰も眞正の正宗作とは考へてなかつたものであるが、端なくも本阿彌師によつて正銘の正宗作なる事が折紙つけられた、文部省重要美術指定品級に位すべきもので正に今回鑑定會中の白眉との事である、なほ同氏はその外正宗の父である行光作を一振所有してゐる、次は梅ケ枝町三丁目森山弘重氏所藏にかゝる來國光及びこれは眞正の貞宗作一振りであり、何れも時價數千圓の値を呼ぶものである、以上をもつてみても國都愛劍熱が如何に旺盛なるかを如實に示すものとして大いに慶賀されてゐる、なほ本阿彌師は二十九日は午後一時から軍人會館にて關東軍關係者所有の愛刀につき慰問鑑定會を開催することゝなつたが席上試切りその他が行はれるにつき多數參觀を請ふとの事である

第一回電氣周波調査會 出席者氏名

鴨綠江水力發電計畫に伴ひ滿洲國產業部では國內電力周波數の統一問題につき豫てより準備調査中であつたが二十九日午前十時より新京日滿軍人會館に斯界の權威者を集め第一回電氣周波數調査會議を開催することになつた、出席者氏名は左の如くである

國分中佐（關東軍）▲秋丸少佐（同上）松田令輔（總務廳企畫處長）小野儀七郎（同參事官）直木倫太郎（水力電氣建設局長）伊藤敏行（關東局遞信課長）山中德二（同殖產課長）野田清一郎（旅順工大學長）大河內重助（旅順工大教授）松本美行（關東遞信局技術係長）高橋洋次郎（朝鮮總督府遞信局技師）落合乘行（滿鐵產業部）久保田豐（長津江水電常務取締役）玉置正治（同電氣部長）

▲委囑者　安食三郎（昭和製鋼所電氣課長）岡雄一郎（滿電工務部次長）大西定彥（日立製作所）小島喜久馬（本溪湖煤鐵公司工務課長）白石竹市（滿鐵撫順炭鑛發電所長）高村甚平（芝浦製作所）堀越博（三菱重工業會社）前川和（滿電技術課長）山口本生（同上計畫課長）中島皐（滿洲電氣協會主事）

▲主催者側　岸信介（產業部次長）神田暹（文書科長）寺園經吉（會計科長）野尻哲二（參事官）椎名悅三郎（鑛務司長）津田廣（工政科長）吉田荒次（電氣課長代理）

防空協會役員會

防空協會では廿八日午後四時から軍人會館にて近く擧行される全滿防空演習に關し役員會を開催種々打合せを行つた

輸組臨時總會

新京輸入組合では來る八月六日午後一時から記念公會堂にて組合員臨時總會を開催する

熊岳城聚落兒童 卅一日歸京

さる十四日から熊岳城に溫泉聚落中である新京各小學兒童百卅三名は來る卅一日午前八時着列車で歸京の豫定である

總務廳で タイピスト募集

總務廳では三十日午後一時國務院で試驗の上タイピスト數名を募集する、資格は四年生以上の高女卒業の上所定のタイプライター講習を終へた獨身者で市內に確實なる保證人を要す、希望者は總務廳官房人事股に至急自筆履歷書を送附されたいと

三日間の郵便物 昨日午後配達

關門地方暴風雨のため三日間に亘り停頓してゐた新京への郵便物は二十八日午後三時富列車で到着午後四時三十分から配達されたが三日間に亘る郵便停頓は近來珍らしいことである

電業の後藤庶務係長は柔道四段の猛者、嚴然として机の前に頑張つてゐる有樣は何だか用心棒のやうに見える▲だが此の人達の若さのに似合はず粹なところがあつて話しもよく判る▲晝は防空演習、武道大會、精神作興週間等に主役を買つて走り廻り『非常時型』を遺憾なく發揮し▼夜ともなれば青年社員を赤い灯青い灯の巷に連れて歩くあたりそのリード振りは實に鮮かなもの、事業會社には面白い存在であらう

戀慕 髑髏組（映畫化上演）

林 杢兵衛
金子 士郎 畫

（百六十五）

悲戀の地獄道（三）

飛び退くと同時に、吐き出した傀儡。空を斬つたはづみに、くるりと廻つた繩十郎が、狼狽て向直らんとするその鋼首へ、刑部の愛刀貞宗が宇宙に旋光を描いて飛んで行つた。

と、その瞬間、濡れ綿を打つやうな音がしたと思ふと、繩十郎の首が、生胴を離れて、地上に立つた。何んたる凄慘——。

一氣一刀よく敵を倒した刑部が、返り血を浴びて、武者振ひと共に振り返ると、殘つた小六が、神氣喪神に誘はれて、眞一文字に逃げ出した。

「待てッ！」大聲叱呼と共に、咄嗟に投げた斬奸の利劍が、曉の大氣を突いて流星のやうに、逃げる小六に追ひ縋つた。そうして背後から闇夜へ——。噴水のやうな血飛沫が、散る。

死の土壇場に藻掻き抜く、髑髏組の一味には目もくれず、そのまゝお咲の監禁されてゐる京橋の矢の倉へ駈けつけた。

勝手知つた二間ッきりの裏長屋。血眼になつて探しても、其處には可憐なお咲の姿が見當らない。

「うむ、確かに此處だ！」

獨言と共に、奥の押入れを開けると、果して猿轡巻きにされてゐる、お咲の姿が目についた。

解く間ももどかしく、お咲を瞳かと抱き締めた刑部の目には、熱涙が浮んでゐる。

「定めし苦しかつたであらう。でもよく無事でゐて呉れた。もう大丈夫だよ。お前を虐めた憎い奴等は、此の小父ちやんが、みんな仇敵を討つてやつた。さ、確つかりして、小父ちゃんの背中につかまつておいで、おんぶをして連れて行つてやるから……」

「小父ちゃん、何處へ行くの？」

直ぐに元氣を恢復したお咲は、嬉しさに刑部の背中へ齧噛みついた。

「いゝ處へ行くんだよ、お前を可愛がつて呉れる小母さんのところへなア」

「そこで、小父ちゃんもあたいと一緒に居るの？」

「うん、そうすると本當にいゝのだがなア、小父ちゃんには少し都合があつて……」

「嫌だ〳〵、小父ちゃんも一緒でなければ、あたいは嫌だ」

押問答をしてゐる時、俄に聞へる捕手らしい亂れた跫音。刑部が身構へる暇もなく、表戸を蹴倒して、闖入したのは、岡ッ引、矢の倉の茂十と、番房の猫七だつた。

刑部は、確つかりお咲を背負つたまゝ、群り寄る捕手の中へ飛び込んで行つた。

「お手間は取らせぬ、此の子を預ける間、暫らくの間、御猶豫が願ひたい」

言葉を盡して哀願したが、さんざ髑髏組で手を燒いてゐた茂十と猫七は、頑として聞き入れなかつた。

「話に聞けば、お前さんも二本差のお侍。今更逃げるたア卑怯ぢやア御座んせんか？」

「決して卑怯な逃げ口上ではない。此の子が不憫、何卒暫らくの御猶豫を……」

「出來ねえッてえのに解らねえのか。構はねえから搦め捕れッ！」

捕方は、茂十の下知を待たなかつた。そうして遮二無二組みつく十手の勢ひ、刑部はどうにも避ける術がなかつた。強いて逃げやうとすれば斬り拂いても逃げられぬことはないが、既に決心の肚を極めてゐる刑部は、斬られ重ねる殺生は好まない。